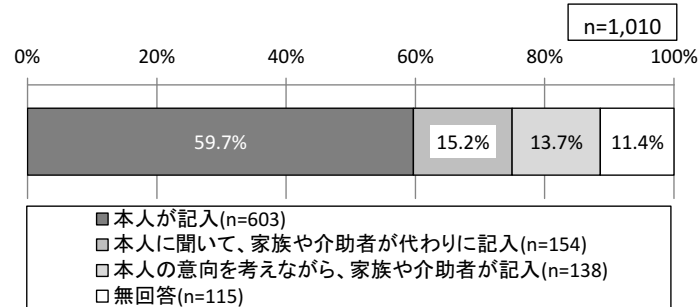


## 調査結果 I. 身体障害者

問1 この用紙(調査票)に記入されるのはどなたですか。(○は1つ)

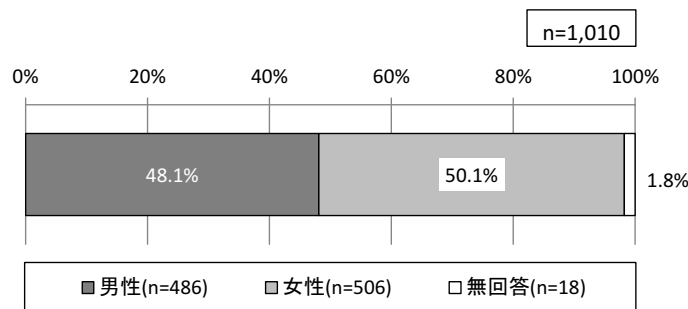
記入者については、「本人が記入」が59.7%、「本人に聞いて、家族や介助者が代わりに記入」が15.2%、「本人の意向を考えながら、家族や介助者が記入」が13.7%となっています。



《あなた(宛名の方)の性別・年齢など》

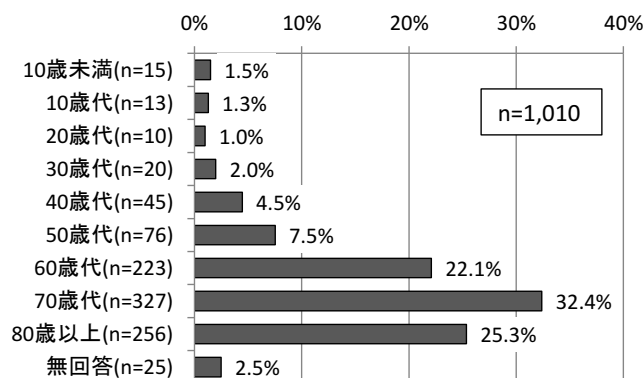
問2 あなたの性別をお答えください。(○は1つ)

性別については、「男性」が48.1%、「女性」が50.1%となっています。



問3 あなたの年齢(9月1日現在)を記入してください。

年齢については、「70歳代」が32.4%と最も高く、次いで「80歳以上」が25.3%、「60歳代」が22.1%となっており、60歳以上の方が約8割(79.8%)となっています。



問4 現在、あなたはどこで暮らしていますか。(○は1つ)

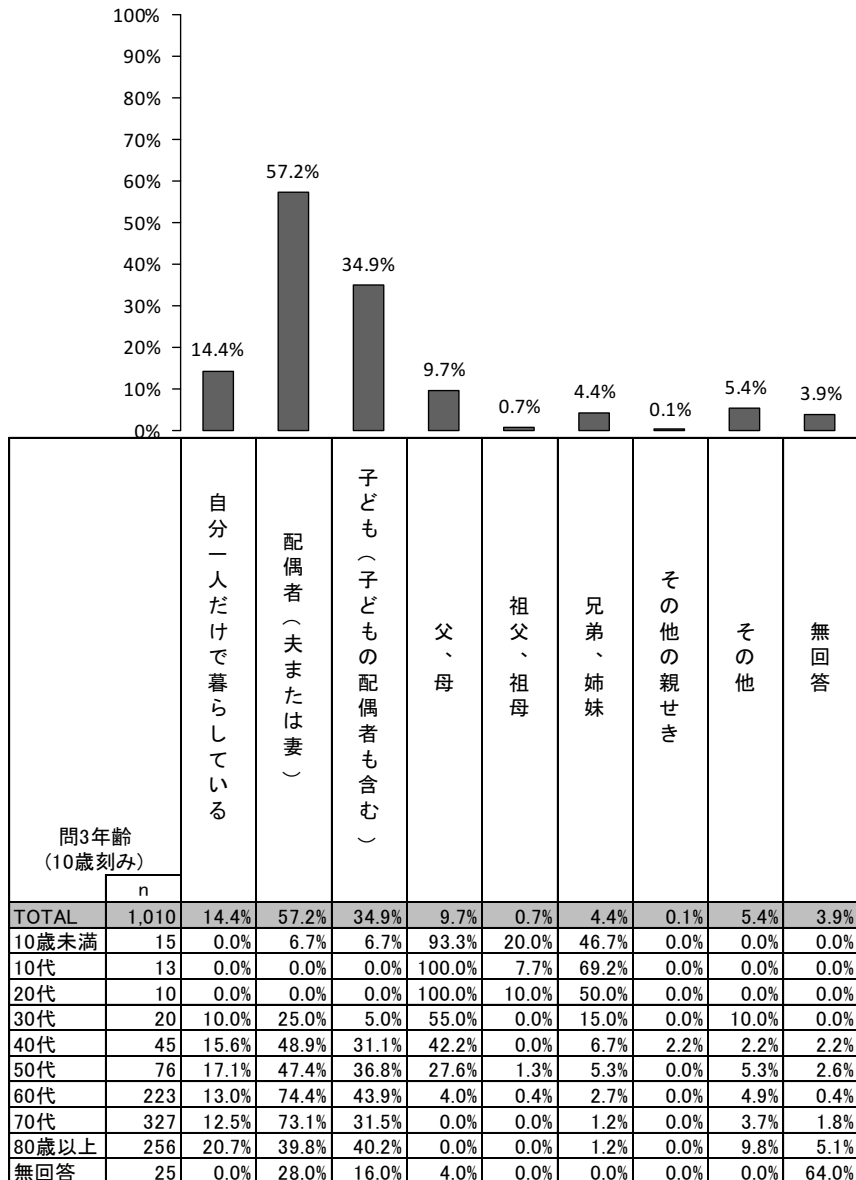
暮らしている場所については、「自宅」で暮らしている方が、8割以上(85.4%)と最も高くなっています。

n=1,010	自宅 (n=863)	グループ ホーム (n=5)	病院に入院 している (n=34)	施設に入所 している (n=60)	その他 (n=27)	無回答 (n=21)
	85.4%	0.5%	3.4%	5.9%	2.7%	2.1%

問5 現在、あなたと一緒に暮らしている人はどなたですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

同居家族については、「配偶者(夫または妻)」と暮らしている方が57.2%と最も高く、次いで「子ども(子どもの配偶者も含む)」が34.9%となっています。

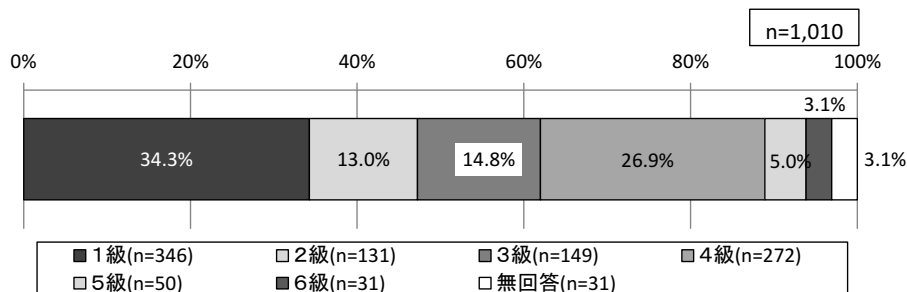
また、「自分一人だけで暮らしている」方は14.4%となっています。



《 障 害 の 状 況 に つ い て 》

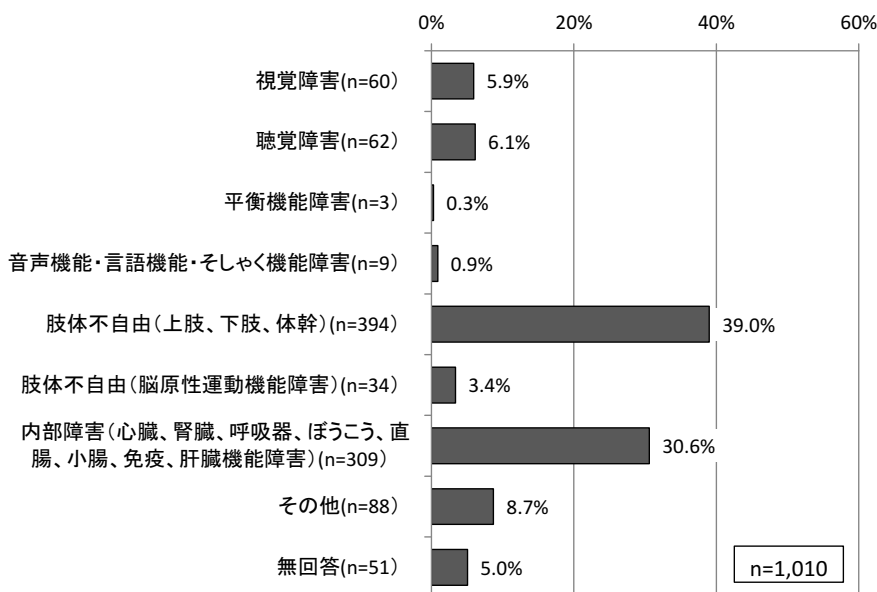
問6 「身体障害者手帳」に記載された障害の程度をお答えください。(○は1つ)

「身体障害者手帳」に記載された障害の程度は、「1級」が34.3%と最も高く、次いで「4級」が26.9%、「3級」が14.8%となっています。



問7 身体障害者手帳に記載されている障害は次のどれですか。主な障害1つをお答えください。(○は1つ)

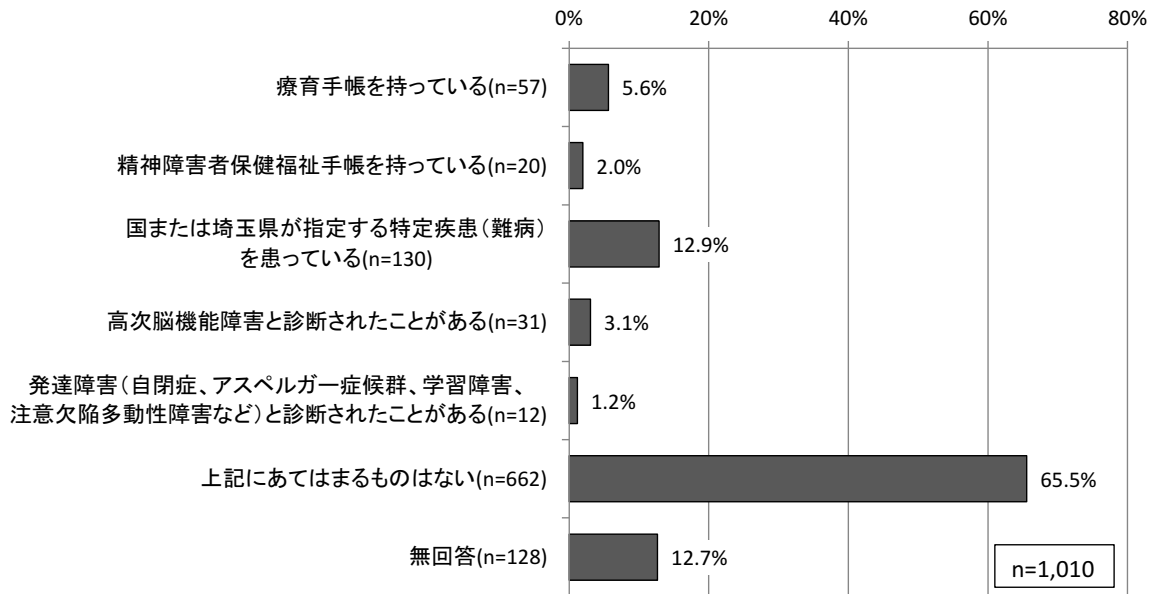
身体障害者手帳に記載されている主な障害は、「肢体不自由（上肢、下肢、体幹）」が39.0%と最も高く、次いで内部障害（心臓、腎臓、呼吸器、ぼうこう、直腸、小腸、免疫、肝臓機能障害）が30.6%となっています。



問8 次のうち、あてはまるものに○をつけてください。(○はいくつでも)

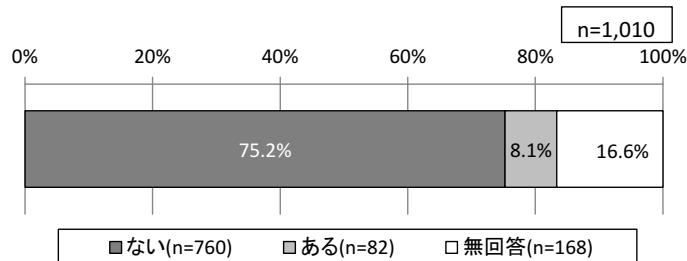
「国または埼玉県が指定する特定疾患（難病）を患っている」が12.9%と最も高く、次いで「療育手帳を持っている」が5.6%となっています。

また、「上記にあてはまるものはない」は65.5%となっています。

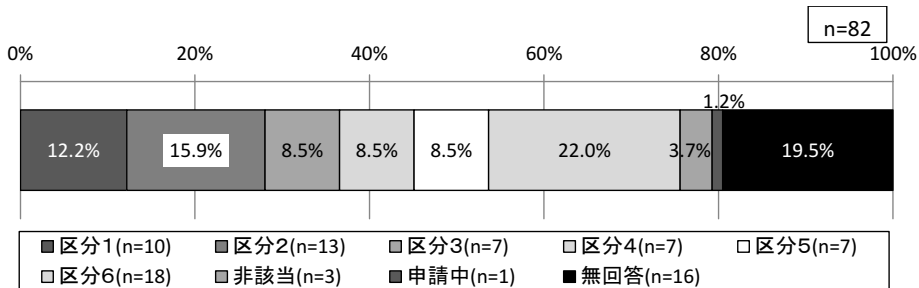


問9 あなたは、障害者総合支援法に基づく介護給付を受けるために「障害支援区分（6段階）」の認定を受けたことがありますか。ある場合には、区分にも○をつけてください。(○は1つ)

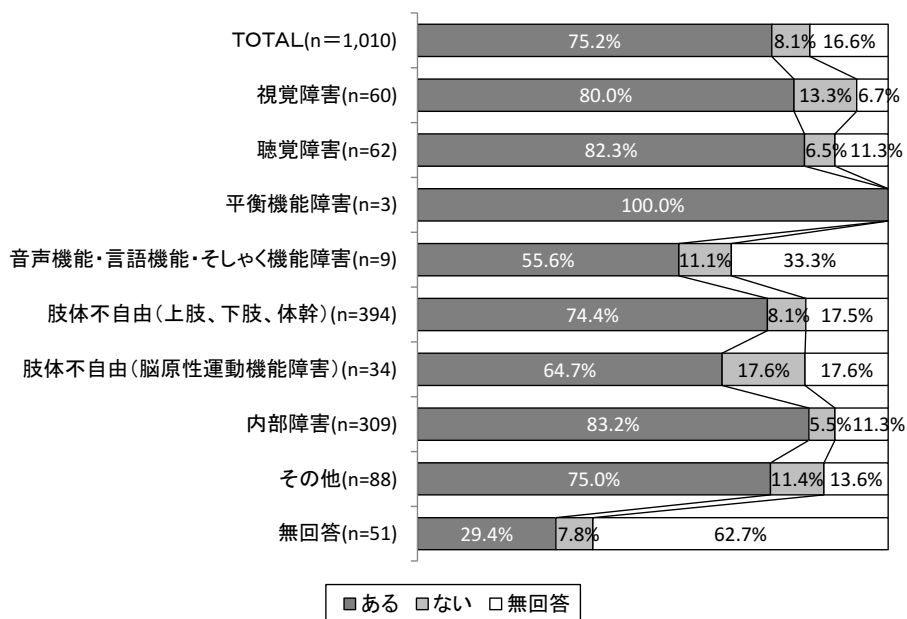
「障害支援区分」の認定を受けたことが「ある」人は、8.1%となっています。また、区分としては、「区分6」が22.0%と最も多く、次いで「区分2」が15.9%、「区分1」が12.2%となっています。



【障害支援区分内訳】



【障害別内訳】



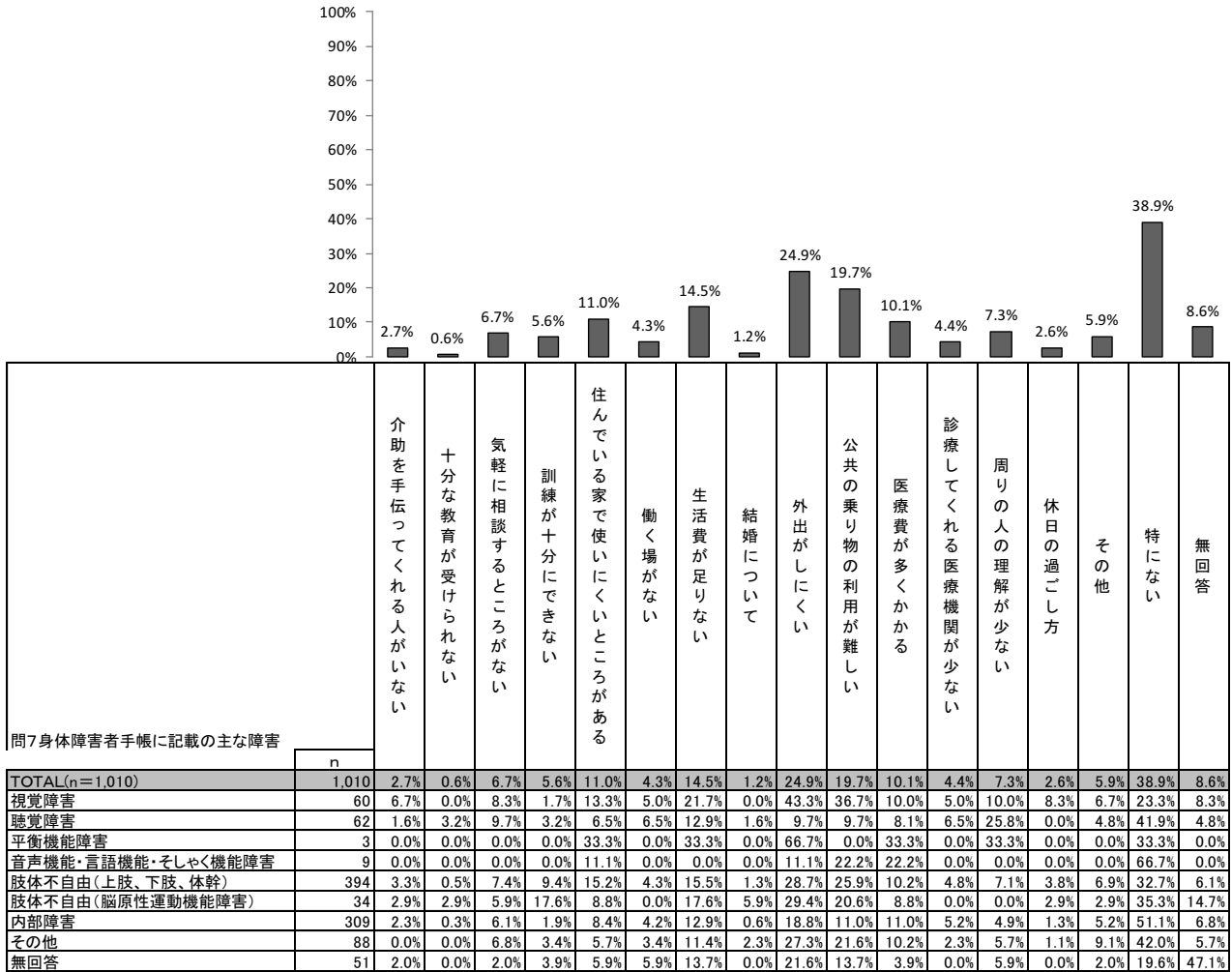
【身体障害者手帳の障害程度と認定区分の関係】

障害程度	区分										
	n	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	非該当	申請中	無回答	
TOTAL	80	12.5%	16.3%	8.8%	8.8%	8.8%	21.3%	3.8%	1.3%	18.8%	
1級	36	19.4%	8.3%	2.8%	8.3%	11.1%	30.6%	0.0%	2.8%	16.7%	
2級	17	5.9%	23.5%	11.8%	0.0%	17.6%	5.9%	11.8%	0.0%	23.5%	
3級	13	7.7%	46.2%	30.8%	0.0%	0.0%	15.4%	0.0%	0.0%	0.0%	
4級	12	8.3%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	16.7%	0.0%	0.0%	41.7%	
5級	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
6級	2	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	

問10 現在の生活で困っていることや悩んでいることはありますか。(〇はいくつでも)

現在の生活で困っていることや悩んでいることについては、「外出がしにくい」が24.9%と最も高く、次いで「公共の乗り物の利用が難しい」が19.7%、「生活費が足りない」が14.5%となっています。

また、「特にない」は約4割（38.9%）となっています。



《 介 助 ・ 援 助 の 状 況 に つ い て 》

問11 ふだん、あなたを主に介助・援助しているのはどなたですか。(○は1つ)

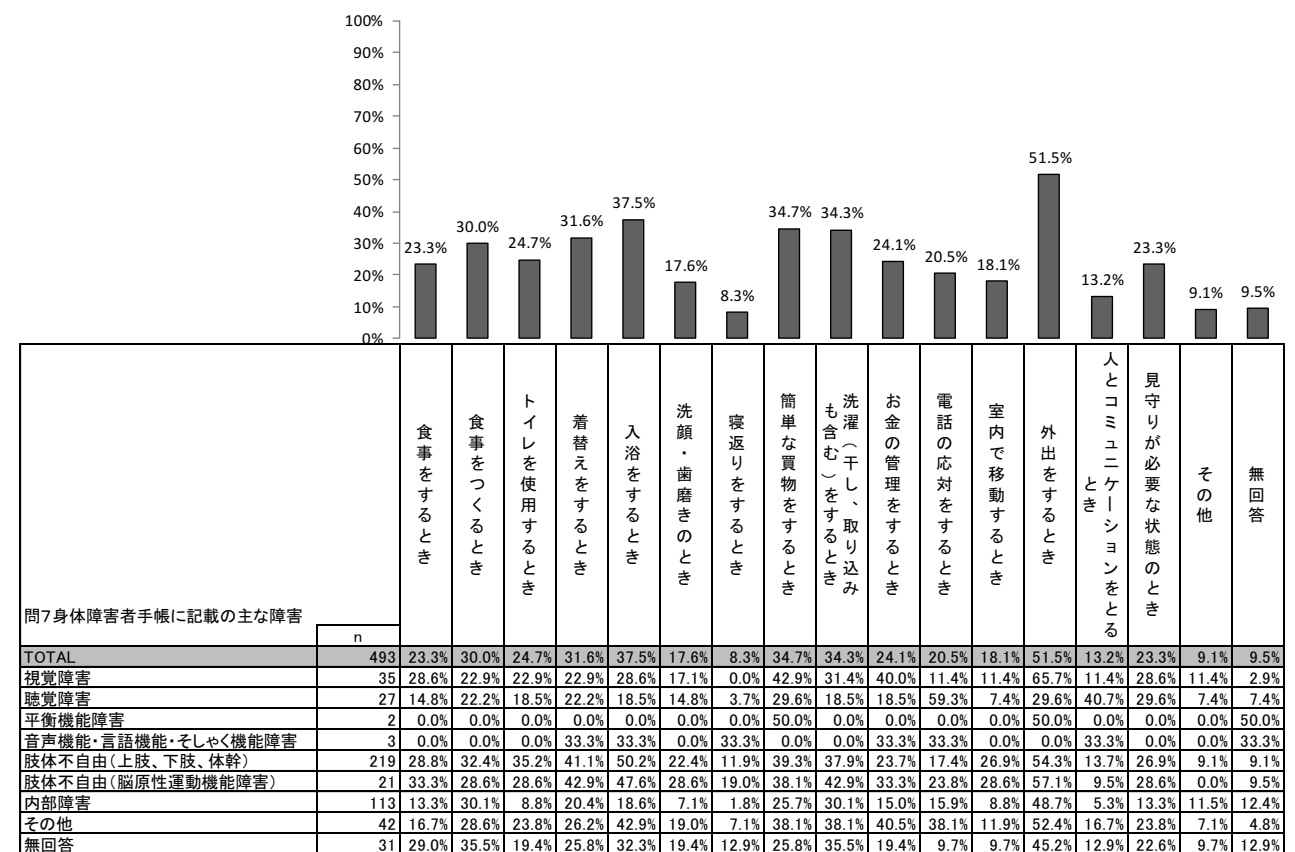
主な介助者・援助者については、「配偶者」が22.9%と最も高く、次いで「子ども」が7.1%、「施設の職員（現在利用している施設の職員）」が5.7%、「親」が5.4%となっています。  
また、「特に介助・援助は受けていない」は38.5%となっています。

問3年齢(10歳刻み)	n	特に介助・援助は受けていない	親	配偶者	子ども	子どもの配偶者	兄弟姉妹	その他の親せき	近隣の人、知人・友人	ホームヘルパー	ボランティア	施設の職員（現在利用している施設の職員）	その他	無回答
TOTAL	1,010	38.5%	5.4%	22.9%	7.1%	1.4%	1.3%	0.2%	0.3%	2.9%	0.0%	5.7%	1.6%	12.7%
10歳未満	15	0.0%	86.7%	6.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	6.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
10代	13	23.1%	69.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%
20代	10	40.0%	40.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%
30代	20	35.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	10.0%	0.0%	30.0%
40代	45	44.4%	17.8%	15.6%	2.2%	0.0%	2.2%	0.0%	2.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	15.6%
50代	76	55.3%	9.2%	10.5%	0.0%	0.0%	1.3%	0.0%	0.0%	3.9%	0.0%	5.3%	3.9%	10.5%
60代	223	44.4%	1.3%	27.8%	3.6%	0.9%	1.8%	0.0%	0.0%	3.6%	0.0%	3.6%	0.9%	12.1%
70代	327	41.6%	0.6%	30.9%	4.9%	1.2%	1.2%	0.0%	0.0%	2.4%	0.0%	4.6%	1.5%	11.0%
80歳以上	256	27.3%	0.8%	18.0%	17.6%	2.7%	1.2%	0.8%	0.8%	3.5%	0.0%	11.3%	2.0%	14.1%
無回答	25	32.0%	8.0%	24.0%	8.0%	4.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.0%	20.0%

[介助・援助を受けている方におききます]

問12 どのようなときに介助・援助を受けていますか。(○はいくつでも)

介助・援助を受けている場面としては、「外出をするとき」が51.5%と最も高く、次いで「入浴をするとき」が37.5%、「簡単な買い物をするとき」が34.7%、「洗濯（干し、取り込みも含む）」を34.3%、「洗濯（干し、取り込みも含む）」を34.3%となっています。

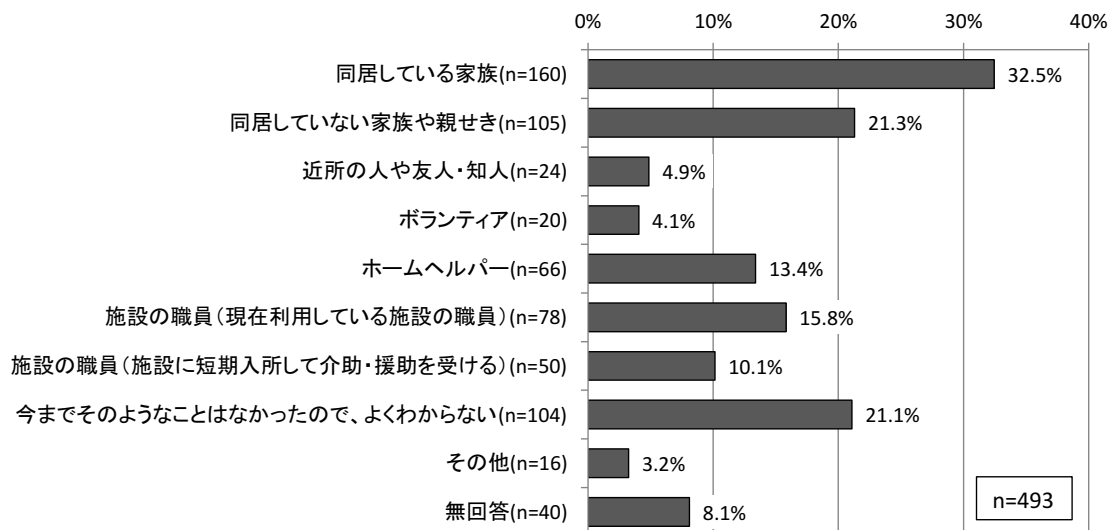




**問13 あなたを主に介助・援助している方が、病気のときや外出をしなければならないときなどは、代わりに誰に介助・援助してもらいたと思いますか。(〇はいくつでも)**

主な介助・援助者が不在のときは、「同居している家族」の介助・援助を希望する人が32.5%と最も高く、次いで「同居していない家族や親せき」が21.3%となっています。

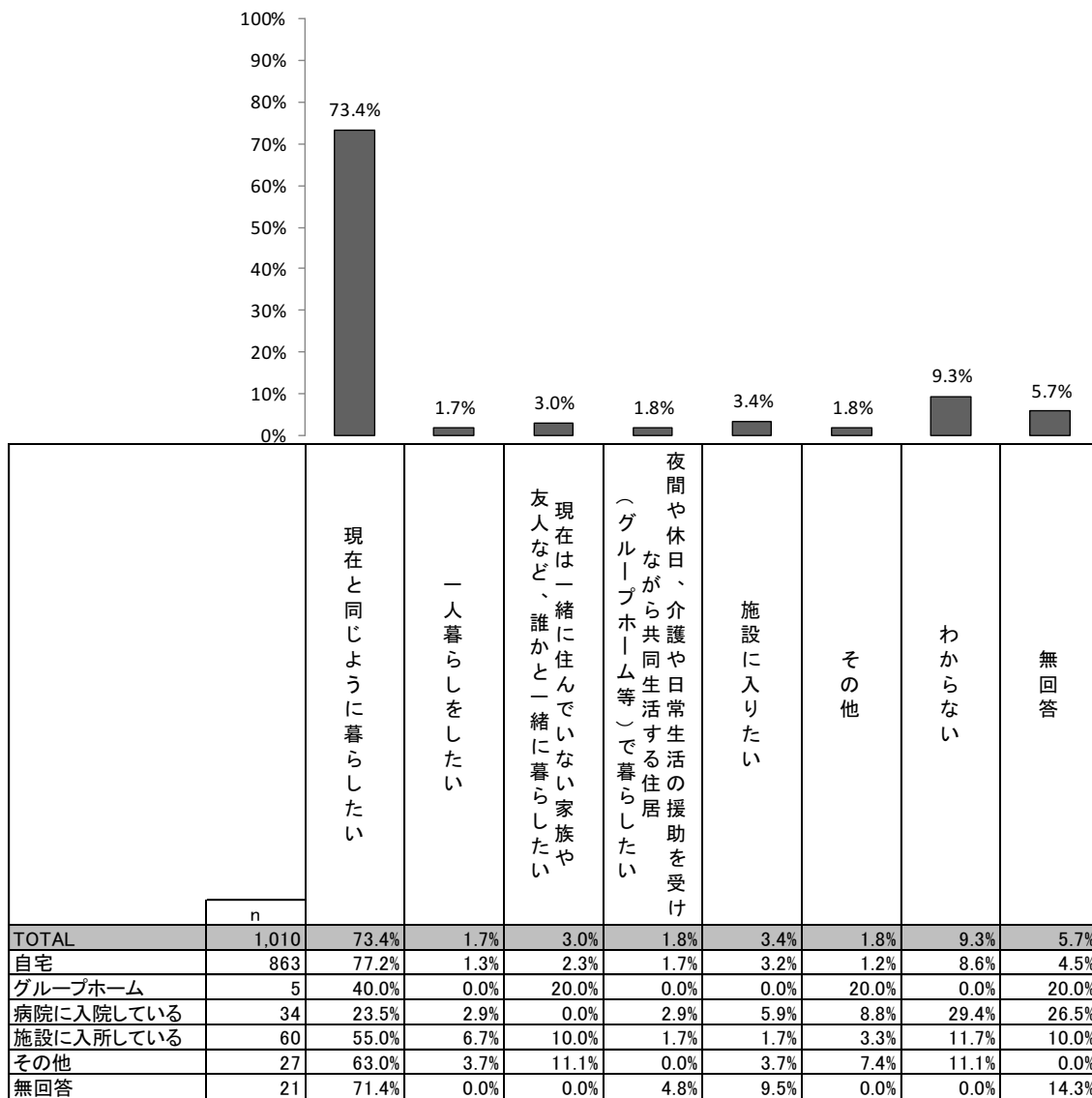
また、「今までそのようなことはなかったので、よくわからない」は21.1%となっています。



《 将 来 の 希 望 等 に つ い て 》

問14 将来(今後)、あなたはどのように暮らしたいと思いますか。(〇は1つ)

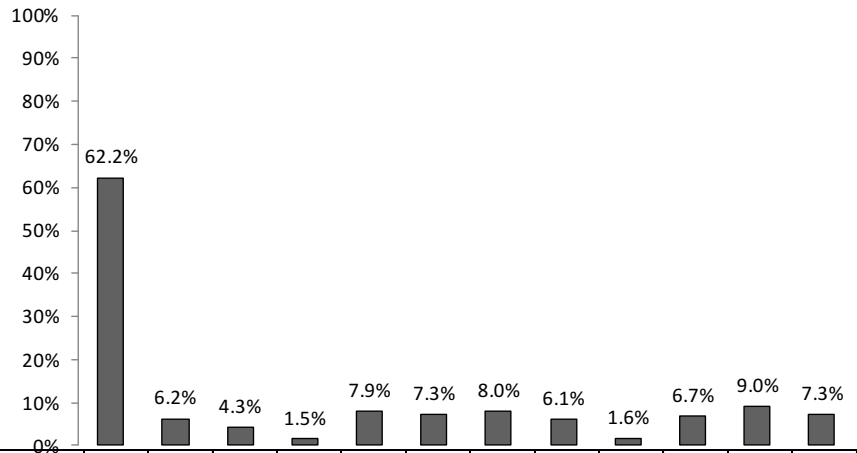
将来(今後)については、「現在と同じように暮らしたい」が73.4%と7割以上の方が回答しています。



	n	現在と同じように暮らしたい	一人暮らしをしたい	現在は一緒に住んでいない家族や友人など、誰かと一緒に暮らしたい	夜間や休日、介護や日常生活の援助を受けながら共同生活する住居(グループホーム等)で暮らしたい	施設に入りたい	その他	わからない	無回答
TOTAL	1,010	73.4%	1.7%	3.0%	1.8%	3.4%	1.8%	9.3%	5.7%
自宅	863	77.2%	1.3%	2.3%	1.7%	3.2%	1.2%	8.6%	4.5%
グループホーム	5	40.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	20.0%
病院に入院している	34	23.5%	2.9%	0.0%	2.9%	5.9%	8.8%	29.4%	26.5%
施設に入所している	60	55.0%	6.7%	10.0%	1.7%	1.7%	3.3%	11.7%	10.0%
その他	27	63.0%	3.7%	11.1%	0.0%	3.7%	7.4%	11.1%	0.0%
無回答	21	71.4%	0.0%	0.0%	4.8%	9.5%	0.0%	0.0%	14.3%

問15 今後、どのように日中を過ごしたいと思いますか。(〇はいくつでも)

今後の日中の過ごし方については、「自宅でのんびり過ごしたい」が62.2%と6割以上の方が回答しています。

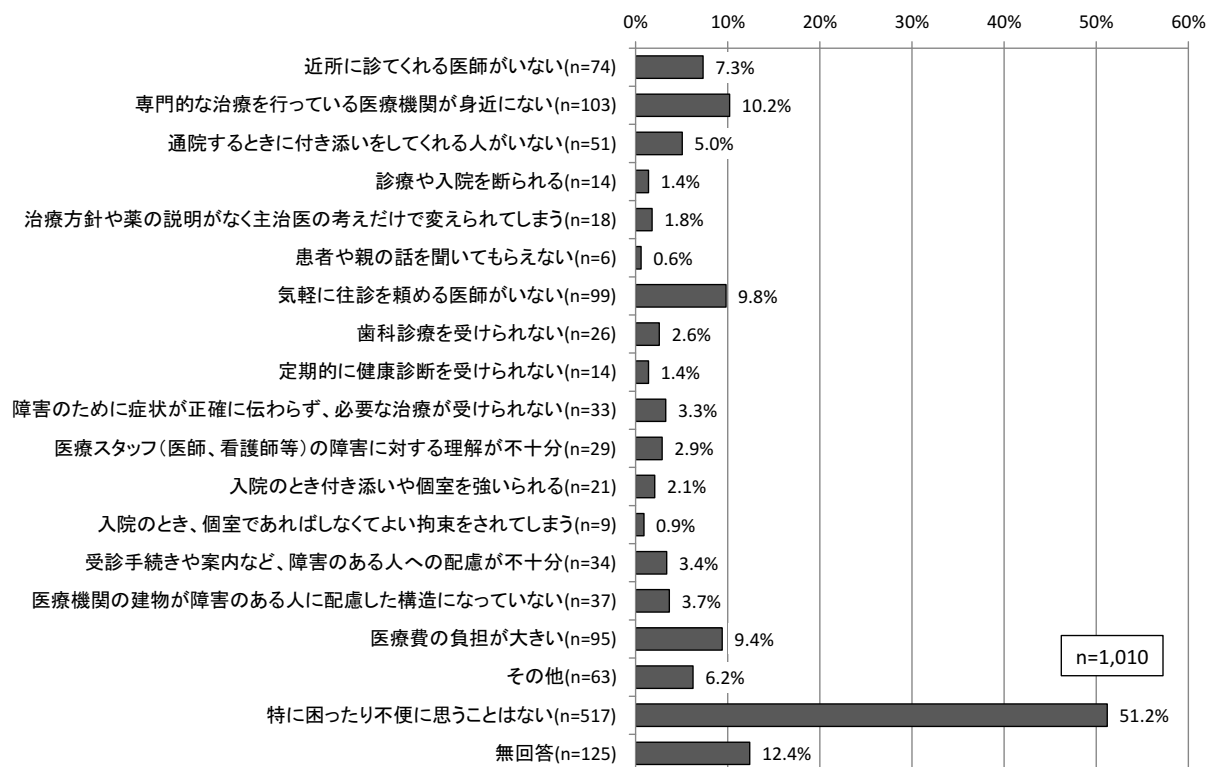


	n	自宅でのんびり過ごしたい	一般企業などで働きたい	一般企業等での就労は難しいと思うが働きたいと思うので、施設内で就労したり、生産活動をしながら過ごしたい	施設や企業で作業や実習などを行い、職場探しや職場定着のための支援を受けたい	自立した日常生活ができるよう、一定期間、身体機能や生活能力向上のために必要な訓練を受けたい	医療機関で、機能訓練、看護、介護、日常生活の世話などを受けながら過ごしたい	施設で、入浴、排せつ、食事の介護を受けながら、創作的活動などを行いたい	創作活動や社会との交流などを行ったたりするところを過ごしたい	学校に通いたい	その他	わからない	無回答
TOTAL	1,010	62.2%	6.2%	4.3%	1.5%	7.9%	7.3%	8.0%	6.1%	1.6%	6.7%	9.0%	7.3%
幼稚園や保育園、学校などに通っている	26	19.2%	46.2%	3.8%	15.4%	15.4%	3.8%	15.4%	15.4%	42.3%	0.0%	15.4%	0.0%
福祉の施設(サービス)に通っている	126	61.1%	0.8%	4.8%	3.2%	19.8%	15.1%	18.3%	9.5%	0.8%	6.3%	4.8%	6.3%
病院や施設などで看護・介護を受けている	137	40.1%	2.9%	1.5%	0.7%	10.2%	20.4%	26.3%	6.6%	0.0%	5.1%	9.5%	9.5%
働いている	146	48.6%	24.0%	7.5%	2.1%	1.4%	1.4%	1.4%	6.8%	1.4%	16.4%	11.6%	8.2%
求職中である	14	28.6%	28.6%	28.6%	7.1%	14.3%	0.0%	0.0%	7.1%	0.0%	14.3%	14.3%	7.1%
自宅にすることが多い	497	78.1%	2.2%	3.8%	1.0%	1.0%	5.8%	3.6%	5.8%	0.6%	3.8%	8.0%	5.0%
その他	74	62.2%	2.7%	2.7%	0.0%	6.8%	5.4%	6.8%	5.4%	0.0%	17.6%	17.6%	1.4%
無回答	86	58.1%	2.3%	2.3%	0.0%	3.5%	8.1%	4.7%	4.7%	0.0%	5.8%	5.8%	20.9%

## 《 健康状態や医療について 》

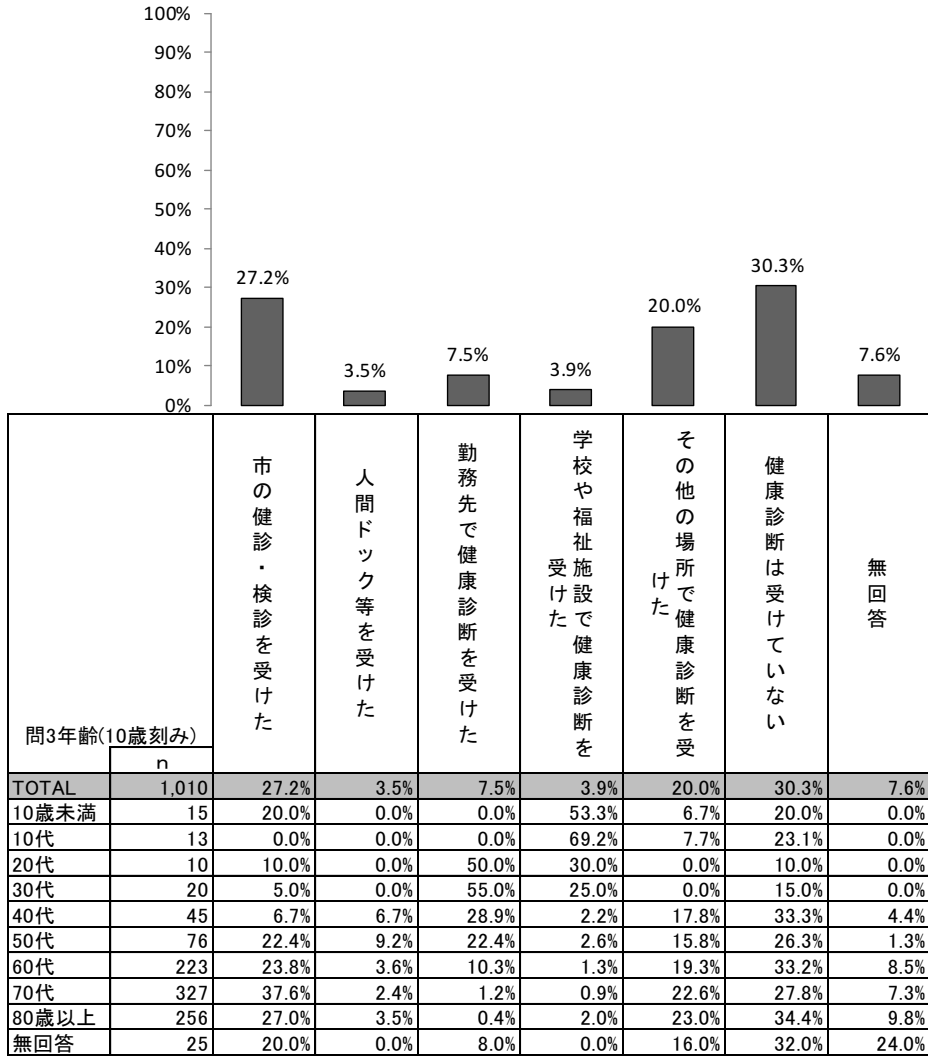
## 問 16 健康管理や医療について、困ったり不便に思うことはありますか。(〇はいくつでも)

健康管理や医療について、困ったり不便に思うことについては、「専門的な治療を行っている医療機関が身近にない」が10.2%と最も高く、次いで「気軽に往診を頼める医師がない」が9.8%、「医療費の負担が大きい」が9.4%となっています。



問17 過去1年間に健康診断(健康診査)を受けましたか。(○は1つ)

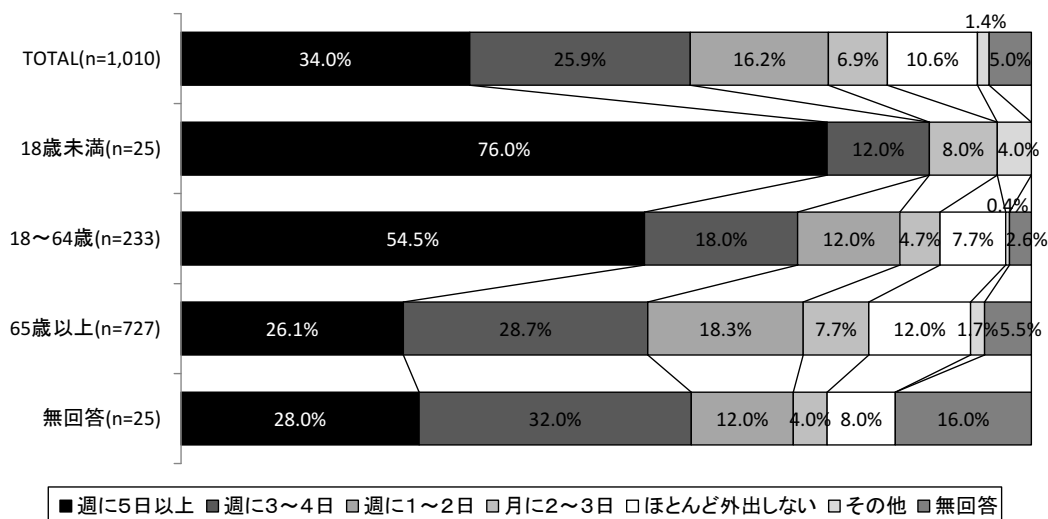
過去1年間の健康診断(健康診査)の受診については、「市の健診・検診を受けた」が27.2%と最も高く、次いで「その他の場所で健康診断を受けた」が20.0%となっています。  
また、「健康診断は受けていない」は30.3%となっています。



《 外出や余暇の過ごし方について 》

問18 あなたは、どのくらい外出しますか。通園、通学、通勤、通所、通院、買い物、日常の散歩等すべて含めてお答えください。(〇は1つ)

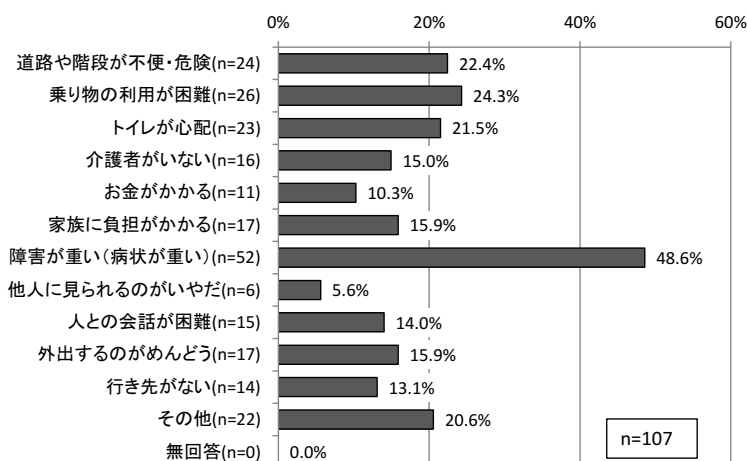
外出の頻度については、「週に5日以上」が34.0%と最も高く、次いで「週に3～4日」が25.9%、「週に1～2日」が16.2%となっています。  
また、「ほとんど外出しない」は10.6%となっています。



[ほとんど外出しない方におききます]

問19 外出をしない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

外出をしない理由については、「障害が重い(病状が重い)」が48.6%と最も高く、次いで、「乗り物の利用が困難」が24.3%、「道路や階段が不便・危険」が22.4%となっています。

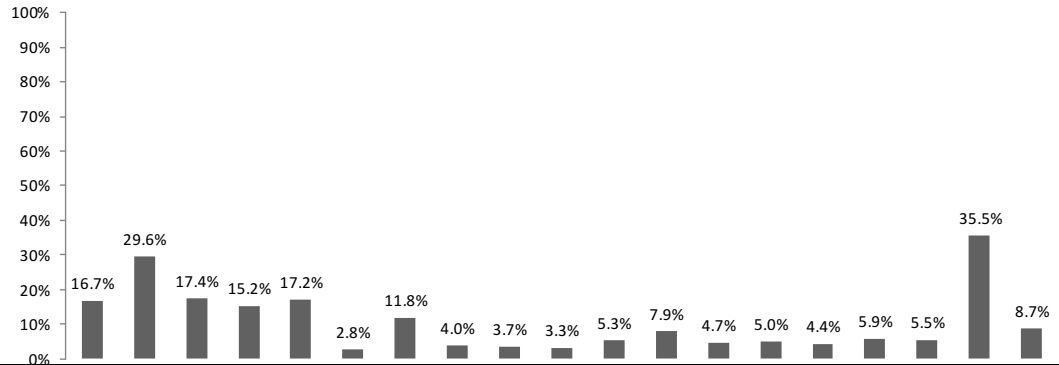


[ここからは、全員におききします]

問20 外出の際に困っていることはありますか。(〇はいくつでも)

外出の際に困っていることについては、「道路や建物・駅に階段や段差が多い」が29.6%と最も高く、次いで「バスや電車の乗り降りが困難」が17.4%、「障害者用の駐車スペースが少ない」が17.2%となっています。

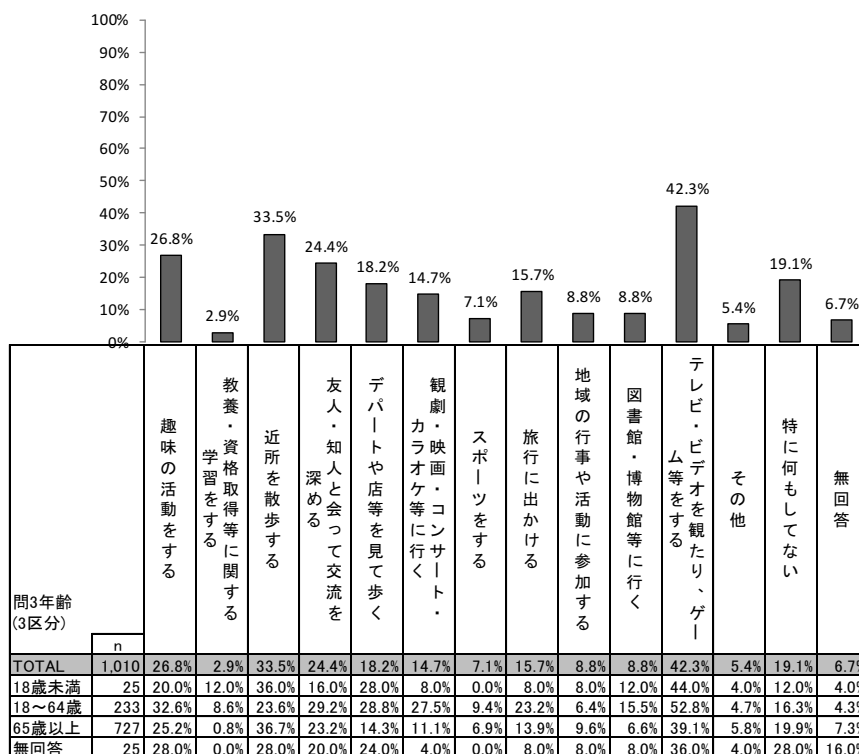
また、「特に困っていることはない」は35.5%となっています。



問7身体障害者手帳に記載の主な障害	n	困っていること																		
		障害者用トイレが少ない	道路や建物・駅に階段や段差が多い	バスや電車の乗り降りが困難	歩道が整備されていない	障害者用の駐車スペースが少ない	バスや電車内で運行状況の案内表示がない	道路上に自転車や看板などの障害物がある	視覚障害者用誘導ブロックや音響式信号が不十分である	聴覚障害者のための音声情報以外の情報が少ない	建物や施設の出入りに視覚障害者用の盲導鈴や音声ガイドシステムの設置が少ない	低い操作盤や手すり・鏡のついた福祉対応のエレベーターが少ない	建物の出入り口が狭かったり、開けにくい	公衆ファクスや障害者用電話が少ない	外出時に利用したい福祉サービスを使うことができない	自分の意思を理解してもらえない	困ったときに手助けしてもらえない	その他	特に困っていることはない	無回答
TOTAL	1,010	16.7%	29.6%	17.4%	15.2%	17.2%	2.8%	11.8%	4.0%	3.7%	3.3%	5.3%	7.9%	4.7%	5.0%	4.4%	5.9%	5.5%	35.5%	8.7%
視覚障害	60	15.0%	50.0%	28.3%	40.0%	13.3%	1.7%	41.7%	38.3%	3.3%	33.3%	10.0%	6.7%	10.0%	10.0%	1.7%	6.7%	8.3%	10.0%	13.3%
聴覚障害	62	1.6%	11.3%	8.1%	8.1%	4.8%	6.5%	6.5%	3.2%	45.2%	1.6%	1.6%	1.6%	14.5%	4.8%	21.0%	9.7%	1.6%	41.9%	4.8%
平衡機能障害	3	33.3%	33.3%	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%
音声機能・言語機能・そしゃく機能障害	9	11.1%	11.1%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	66.7%	22.2%
肢体不自由(上肢、下肢、体幹)	394	24.4%	35.0%	23.9%	18.3%	22.1%	2.5%	13.7%	1.3%	1.0%	2.0%	7.4%	11.7%	4.3%	6.6%	4.8%	8.1%	6.9%	27.4%	6.9%
肢体不自由(脳原性運動機能障害)	34	20.6%	23.5%	20.6%	5.9%	23.5%	5.9%	14.7%	5.9%	2.9%	0.0%	2.9%	8.8%	0.0%	8.8%	14.7%	8.8%	0.0%	35.3%	14.7%
内部障害	309	9.4%	22.3%	9.7%	8.1%	14.6%	1.9%	4.9%	1.0%	0.0%	0.6%	1.9%	3.6%	2.9%	2.3%	0.6%	3.6%	4.2%	48.9%	8.1%
その他	88	17.0%	33.0%	14.8%	19.3%	14.8%	2.3%	8.0%	3.4%	0.0%	0.0%	4.5%	11.4%	4.5%	4.5%	2.3%	2.3%	8.0%	36.4%	11.4%
無回答	51	19.6%	31.4%	15.7%	15.7%	19.6%	5.9%	15.7%	3.9%	3.9%	3.9%	13.7%	9.8%	3.9%	3.9%	3.9%	3.9%	5.9%	33.3%	15.7%

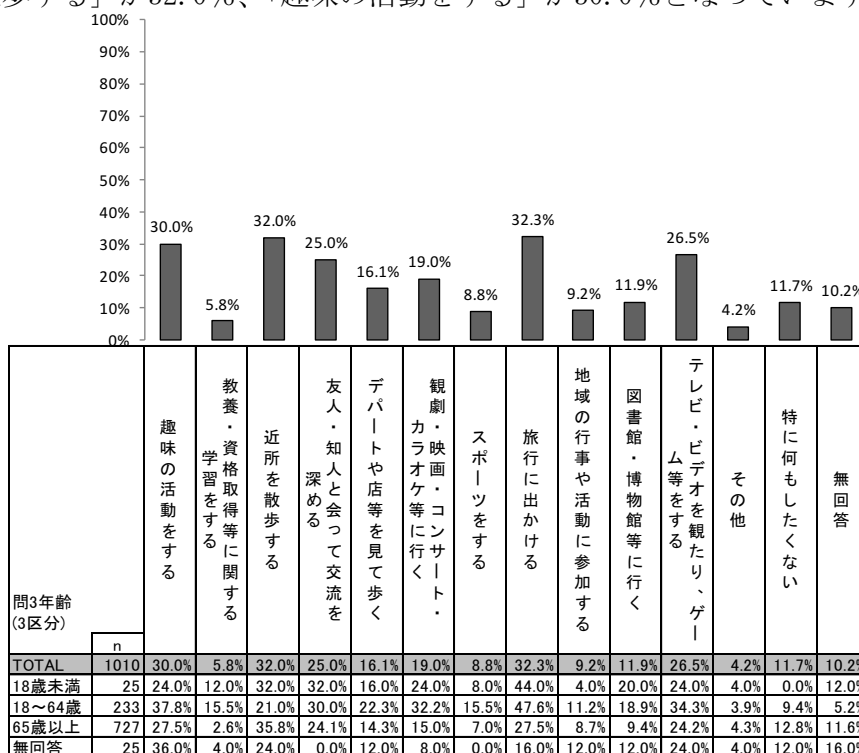
問21 どのような生涯学習活動や余暇活動をしていますか。(〇はいくつでも)

現在行っている生涯学習活動や余暇活動については、「テレビ・ビデオを観たり、ゲーム等をする」が42.3%と最も高く、次いで「近所を散歩する」が33.5%、「趣味の活動をする」が26.8%、「友人・知人と会って交流を深める」が24.4%となっています。



問22 今後、どのような生涯学習活動や余暇活動をしたいと思えますか。(〇はいくつでも)

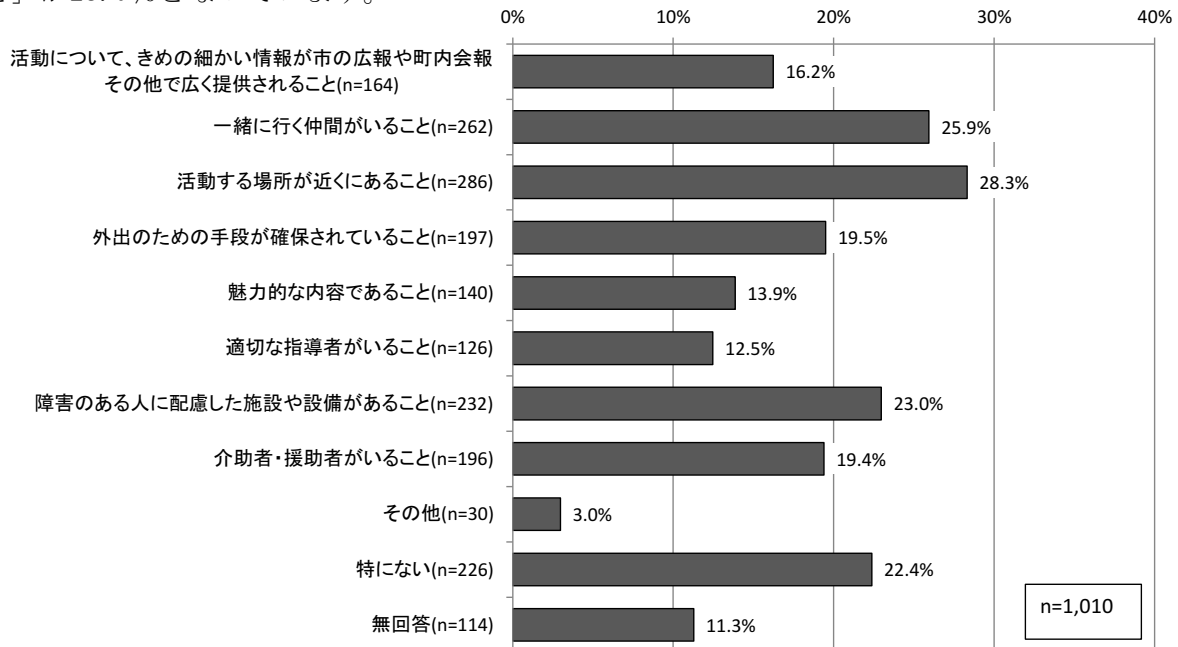
今後行いたい生涯学習活動や余暇活動については、「旅行に出かける」が32.3%と最も高く、次いで「近所を散歩する」が32.0%、「趣味の活動をする」が30.0%となっています。





問23 あなたは、上記のような活動をするために、どのような条件が必要だと思いますか。  
(○はいくつでも)

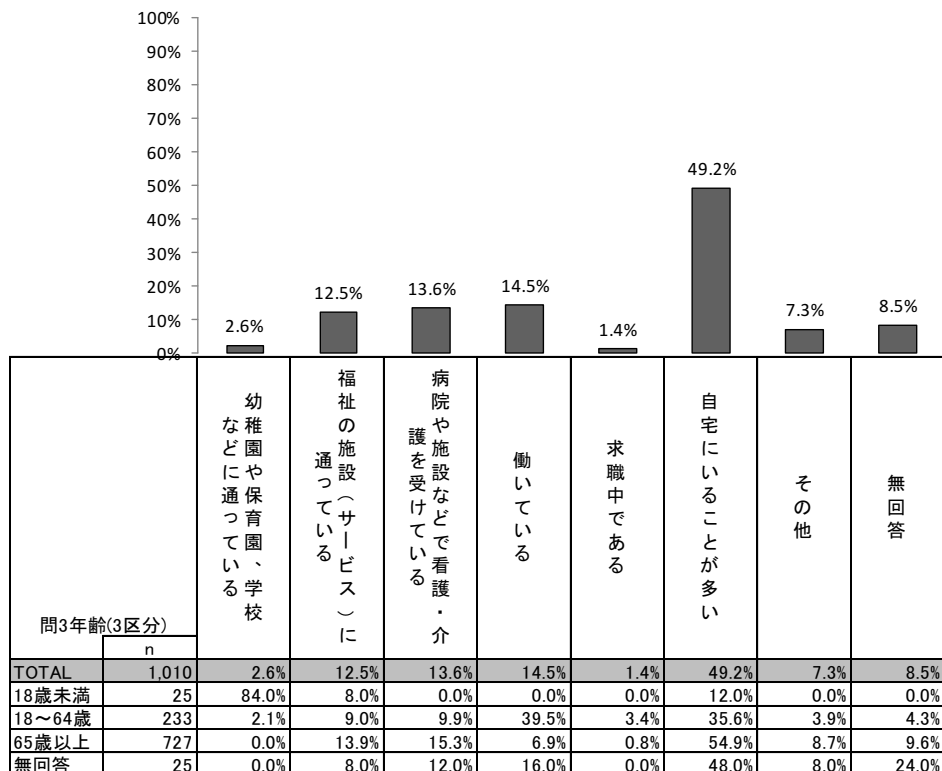
希望する活動を行うために必要な条件については、「活動する場所が近くにあること」が28.3%と最も高く、次いで「一緒に行く仲間がいること」が25.9%、「障害のある人に配慮した施設や設備があること」が23.0%となっています。



《 日 中 の 過 ぎ し 方 に つ い て 》

問24 あなたは、日中をどのように過ごしていますか。(利用しているものに○)

日中の過ごし方については、「自宅にすることが多い」が49.2%と約半数の方が回答しています。



《 幼稚園や保育園、学校のことなどについて 》

[幼稚園や保育園、学校などに通っている方におききます]

問25 通っているのは次のうちどれですか。(○は1つ)

幼稚園や保育園、学校などに通っている人の通園・通学先については、「小学校、中学校、高等学校」が10人と最も多く、次いで「特別支援学校」が7人、「短大・大学」が4人、「幼稚園・保育園」が2人となっています。

n=26	幼稚園、保育園	小学校、中学校、高等学校	特別支援学校	専門学校・高等技術専門学校	短大・大学	その他	無回答
	2	10	7	0	4	3	0

※回答者数が少ないため表のみ掲載しています。

問26 幼稚園や保育園、学校などに通っていて困っていることはありますか。(○はいくつでも)

幼稚園や学校などで困ることについては、「学校の数が少ない」が6人、「トイレ等の整備が不十分」が4人、「通うのがたいへん」が3人となっています。

また、「特に困っていることはない」は9人となっています。

n=26	通うのがたいへん	授業についていけない	トイレ等の設備が不十分	校内・園内の介護が不十分	友だちができない	職員の理解が得られない	学校の数が少ない	児童・生徒の理解が得られない	受け入れてくれる学校がない	普通学級に入れない	家族の同伴を求められる	その他	特に困っていることはない	無回答
	3	2	4	0	2	2	6	1	1	0	2	3	9	2

※回答者数が少ないため表のみ掲載しています。

問27 将来、学校教育を修了後の希望を教えてください。(ご本人がまだわからない場合は保護者の方がお答えください。)(○は1つ)

学校教育終了後の希望については、「就職したい」が10人と最も多く、次いで「短大・大学・大学院に進学したい」が4人となっています。

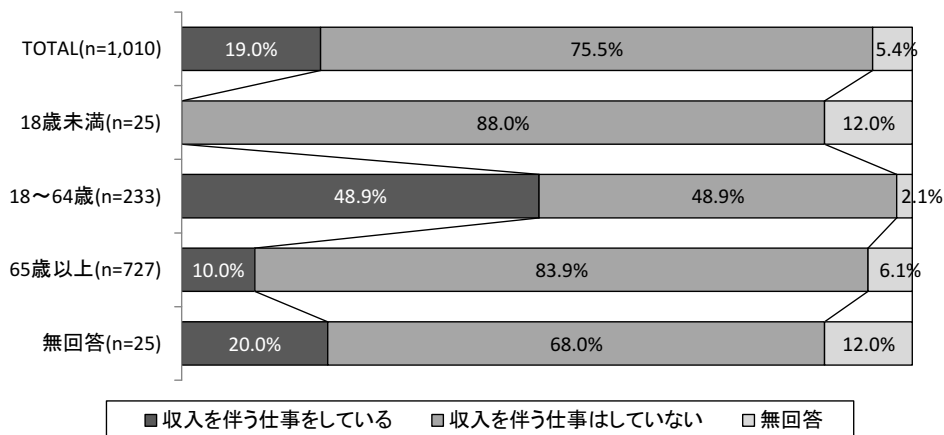
n=26	短大・大学・大学院に進学したい	専門学校・専修学校に進学したい	高等技術専門学校に進学したい	障害者施設に入所したい	障害者施設に通所したい	就職したい	その他	特に考えていない	無回答
	4	1	1	0	2	10	1	4	3

※回答者数が少ないため表のみ掲載しています。

《 雇 用 ・ 就 労 に つ い て 》

問28 現在、あなたは収入を伴う仕事をしていますか。(○は1つ)

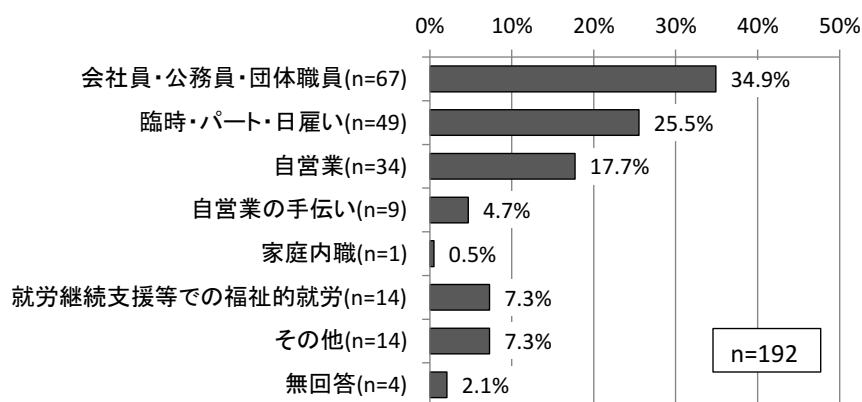
現在「収入を伴う仕事をしている」方は、19.0%となっています。



[次の問29、問30は、収入を伴う仕事をしている人におききします]

問29 仕事の形態は次のうちどれですか。(○は1つ)

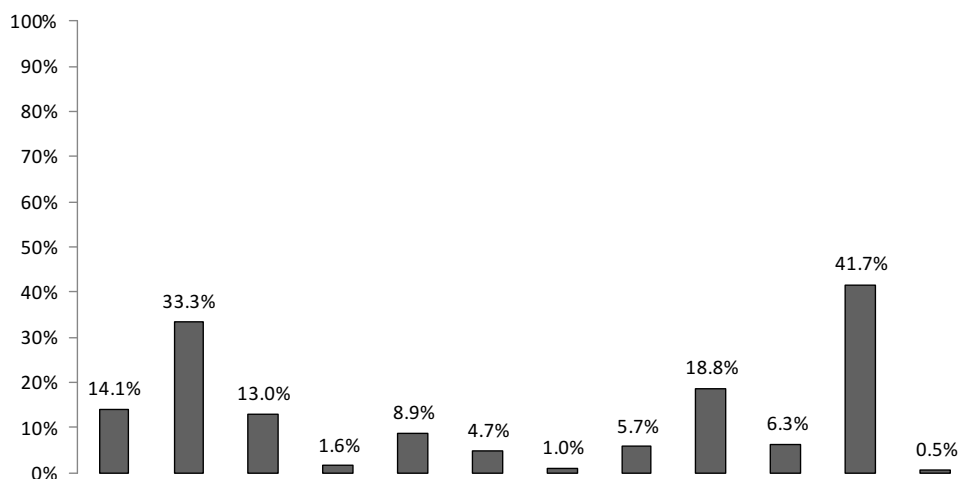
仕事の形態については、「会社員・公務員・団体職員」が34.9%と最も高く、次いで「臨時・パート・日雇い」が25.5%、「自営業」が17.7%となっています。



問30 仕事をする上で困ったり、つらいことは主にどのようなことですか。(〇はいくつでも)

仕事をする上で困ったり、つらいことについては、「収入が少ない」が33.3%と最も高く、次いで「体調のコントロールが難しい」が18.8%、「通勤がたいへん」が14.1%、「仕事がつい」が13.0%となっています。

また、「特に困ったり、つらいことはない」は41.7%となっています。

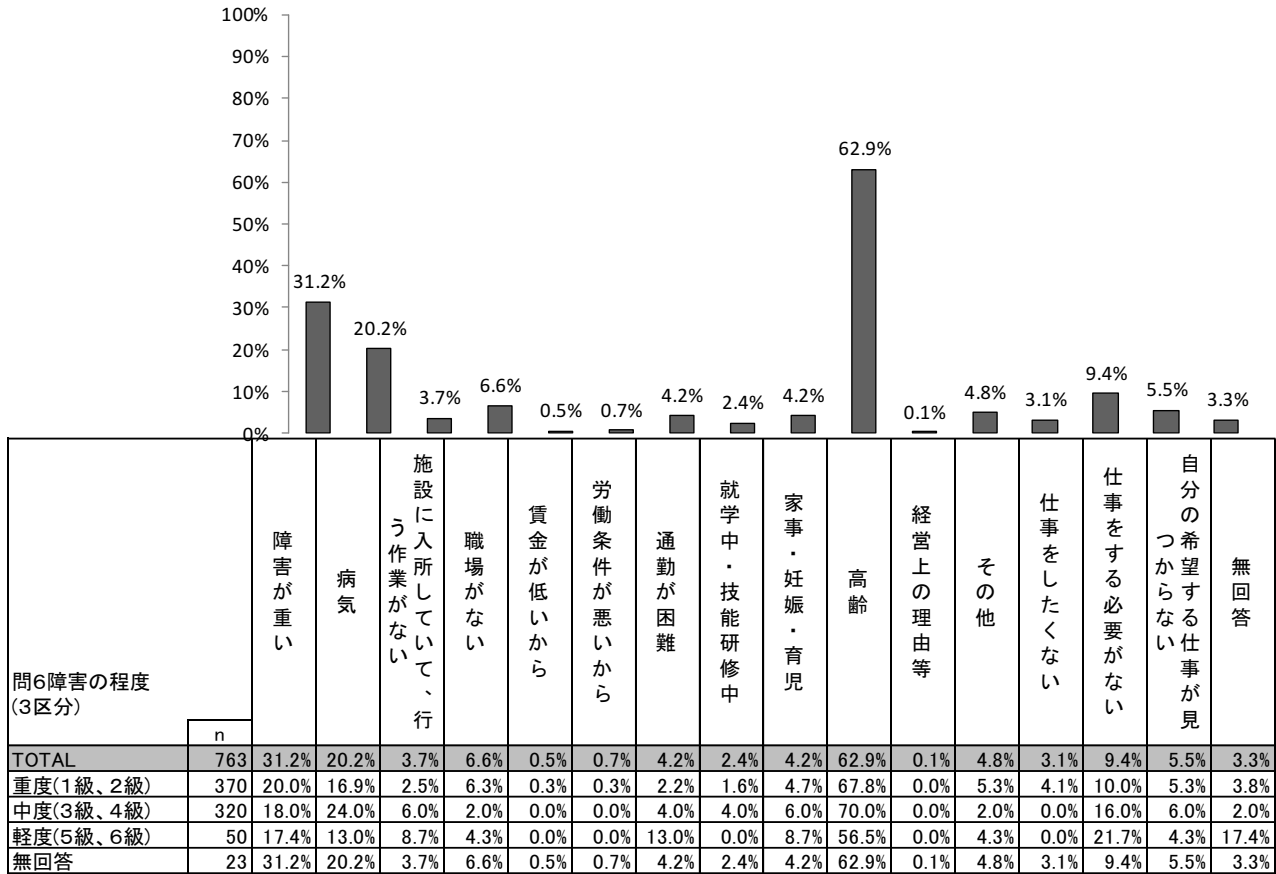


問29就労形態	n	通勤がたいへん	収入が少ない	仕事がつい	仕事が終わらない	職場の人間関係	職場中の環境の未整備 (トイレ、休憩室等)	職場の中で介護者を見つけにくい	コミュニケーションができない	体調のコントロールが難しい	その他	特に困ったり、つらいことはない	無回答
		TOTAL	192	14.1%	33.3%	13.0%	1.6%	8.9%	4.7%	1.0%	5.7%	18.8%	6.3%
会社員・公務員・団体職員	67	23.9%	31.3%	17.9%	1.5%	13.4%	6.0%	0.0%	4.5%	22.4%	7.5%	31.3%	0.0%
臨時・パート・日雇い	49	12.2%	34.7%	10.2%	4.1%	8.2%	2.0%	0.0%	2.0%	20.4%	6.1%	49.0%	2.0%
自営業	34	2.9%	35.3%	20.6%	0.0%	0.0%	2.9%	0.0%	8.8%	11.8%	0.0%	47.1%	0.0%
自営業の手伝い	9	0.0%	11.1%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	11.1%	22.2%	55.6%	0.0%
家庭内職	1	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
就労継続支援等での福祉的就労	14	7.1%	50.0%	0.0%	0.0%	14.3%	7.1%	14.3%	28.6%	21.4%	7.1%	28.6%	0.0%
その他	14	14.3%	21.4%	0.0%	0.0%	7.1%	14.3%	0.0%	0.0%	14.3%	7.1%	64.3%	0.0%
無回答	4	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%

[次の問31、問32は、収入を伴う仕事をしていない方におききます]

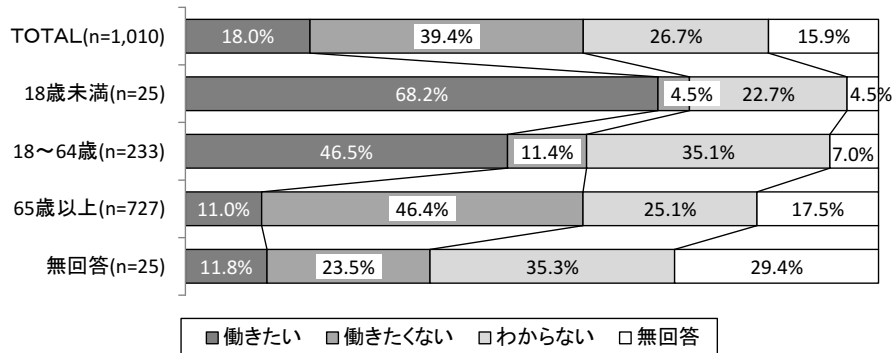
問31 仕事をしていない主な理由は何ですか。(○はいくつでも)

仕事をしていない理由としては、「高齢」が62.9%と最も高く、次いで「障害が重い」が31.2%、「病気」が20.2%となっています。



問32 今後、自分の健康や通勤の可能性等、条件が整っていれば働きたいと思いませんか。(○は1つ)

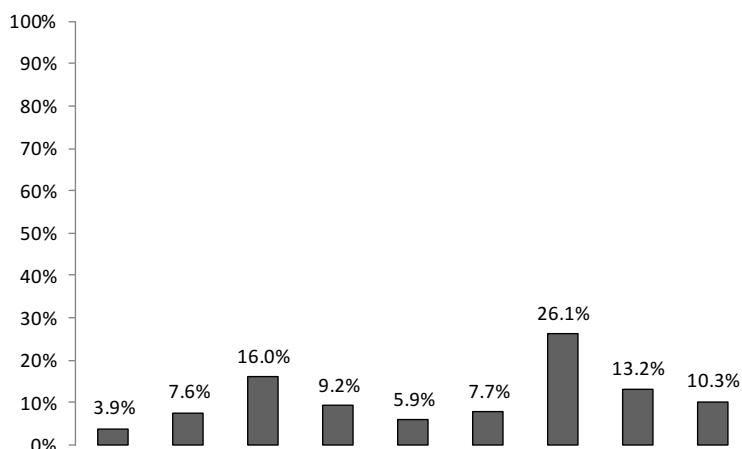
現在、収入を伴う仕事をしていない方のうち約2割は、条件が整えば「働きたい (18.0%)」と回答しています。



[ここからは、全員におききします]

問33 あなたの昨年一年間の収入の額は、次のうちどれですか。(○は1つ)

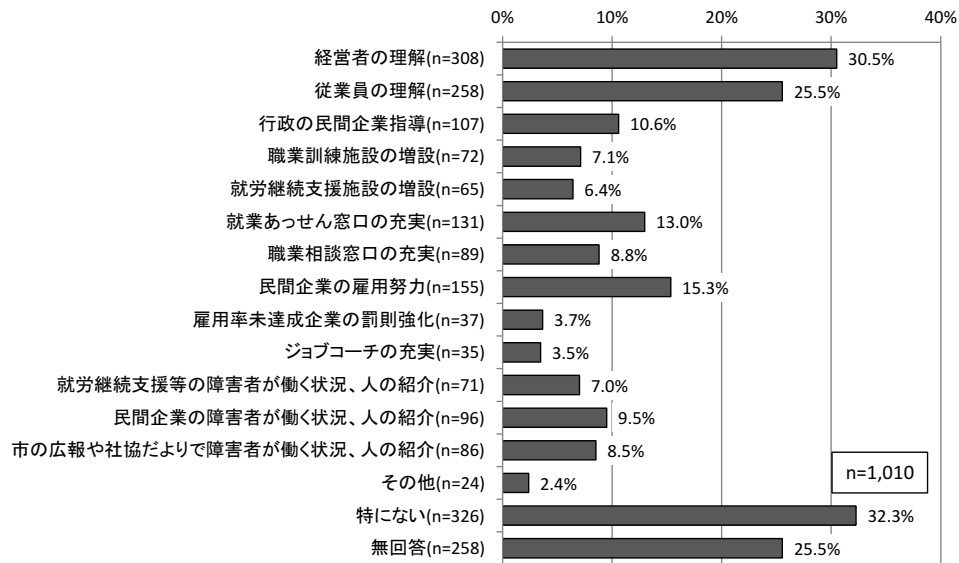
昨年一年間の収入の額については、「年収100万円未満」が26.1%と最も高く、次いで「年収200万以上300万円未満」が16.0%となっています。



問29仕事の形態	n	年	年	年	年	年	年	年	わからない・その他	無回答
		収	収	収	収	収	収	収		
		50	50	100	150	200	250	300		
		万円	万円	万円	万円	万円	万円	万円		
		未満	以上	未満	以上	未満	以上	未満		
TOTAL	1,010	3.9%	7.6%	16.0%	9.2%	5.9%	7.7%	26.1%	13.2%	10.3%
会社員・公務員・団体職員	67	32.8%	29.9%	19.4%	9.0%	3.0%	3.0%	1.5%	1.5%	0.0%
臨時・パート・日雇い	49	4.1%	2.0%	14.3%	14.3%	8.2%	20.4%	28.6%	4.1%	4.1%
自営業	34	11.8%	23.5%	23.5%	2.9%	11.8%	11.8%	8.8%	5.9%	0.0%
自営業の手伝い	9	11.1%	22.2%	22.2%	0.0%	0.0%	11.1%	11.1%	11.1%	11.1%
家庭内職	1	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
就労継続支援等での福祉的就労	14	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.1%	14.3%	64.3%	7.1%	7.1%
その他	14	7.1%	7.1%	35.7%	7.1%	0.0%	7.1%	28.6%	7.1%	0.0%
無回答	4	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	25.0%	50.0%	0.0%
問35主な収入										
給与・賃金	142	19.7%	19.0%	20.4%	9.9%	4.2%	9.9%	12.7%	3.5%	0.7%
事業収入	32	3.1%	34.4%	21.9%	3.1%	12.5%	12.5%	6.3%	6.3%	0.0%
授産所や作業所の工賃	6	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%	50.0%	16.7%	16.7%
家族からの仕送り・援助	99	1.0%	1.0%	3.0%	2.0%	6.1%	5.1%	49.5%	30.3%	2.0%
年金、障害者年金	742	1.9%	7.4%	19.0%	11.1%	7.1%	8.9%	27.8%	10.1%	6.7%
生活保護	36	0.0%	0.0%	2.8%	8.3%	5.6%	5.6%	25.0%	25.0%	27.8%
その他	66	3.0%	0.0%	1.5%	1.5%	1.5%	4.5%	12.1%	10.6%	65.2%

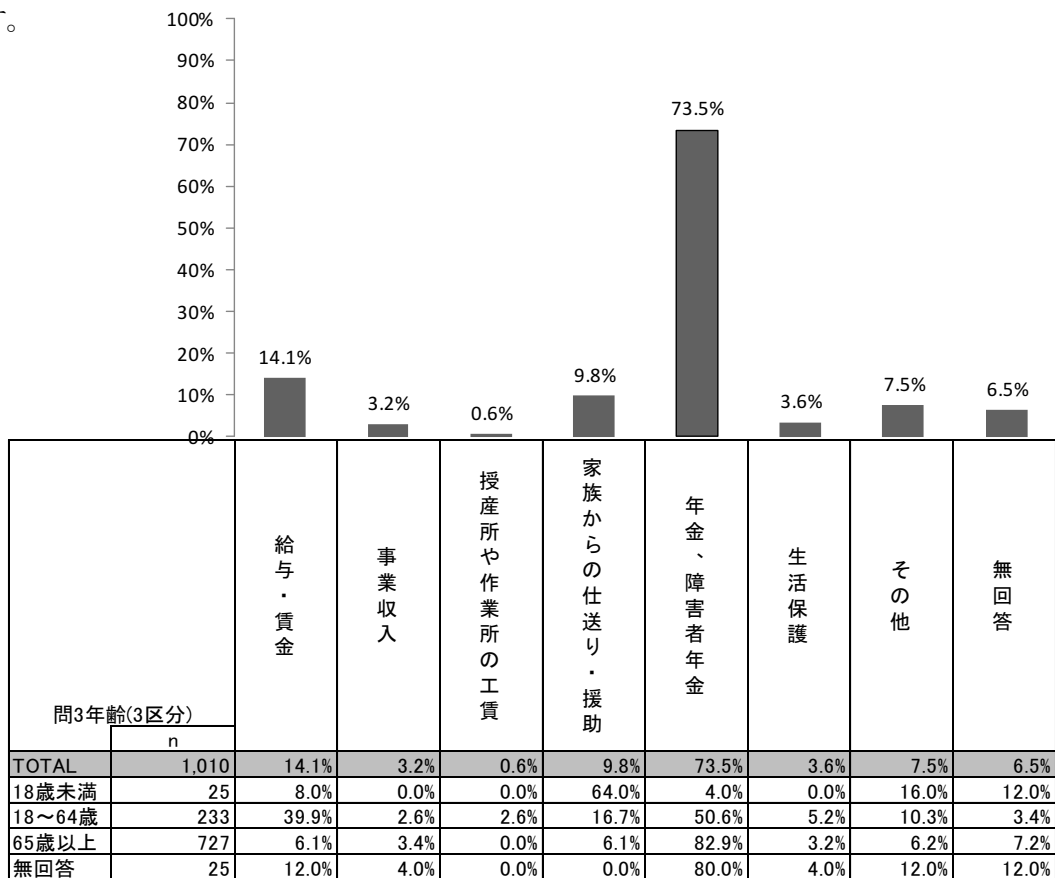
問34 障害のある人の就業を促進するために、あなたはどのようなことを希望されますか。  
(○はいくつでも)

障害のある人の就業促進のために希望することについては、「経営者の理解」が30.5%と最も高く、次いで「従業員の理解」が25.5%、「民間企業の雇用努力」が15.3%となっています。



問35 現在、あなたの生活を支えている収入は次のうちどれですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

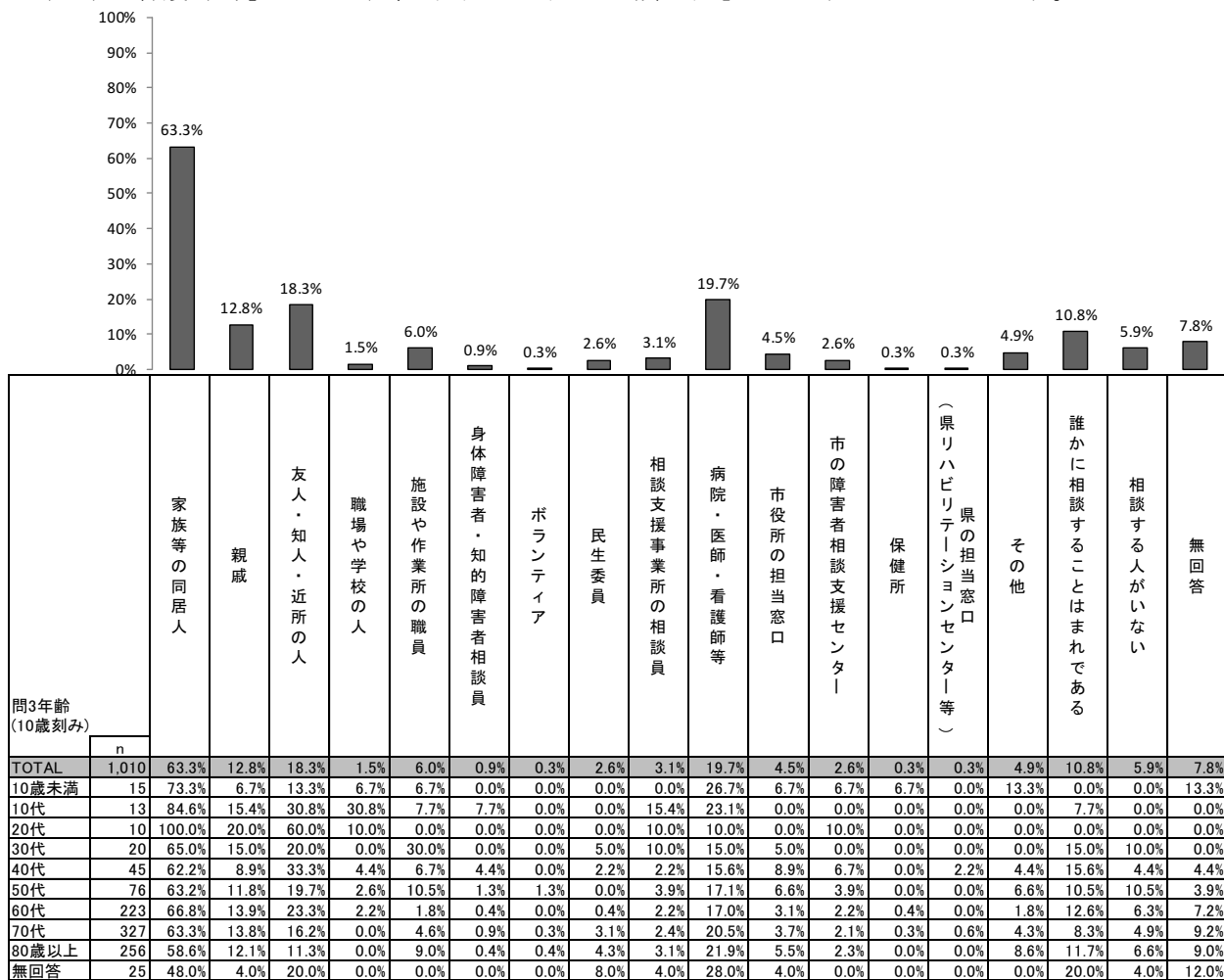
現在、生活を支えている収入については、「年金、障害者年金」が73.5%と7割以上の方が回答しています。



《 相 談 や 情 報 入 手 に つ い て 》

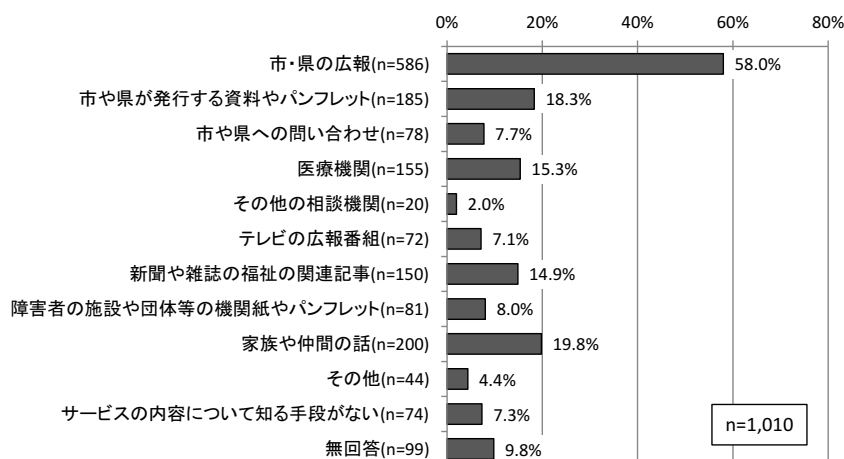
問36 普段、悩みや困ったことなどをどなたに相談しますか。(〇はいくつでも)

悩みや困ったことなどの相談先については、「家族等の同居人」が63.3%と最も高く、次いで「病院・医師・看護師等」が19.7%、「友人・知人・近所の人」が18.3%となっています。



問37 障害のある人のための福祉サービス内容について、どのようなもので知ることが多いですか。(〇はいくつでも)

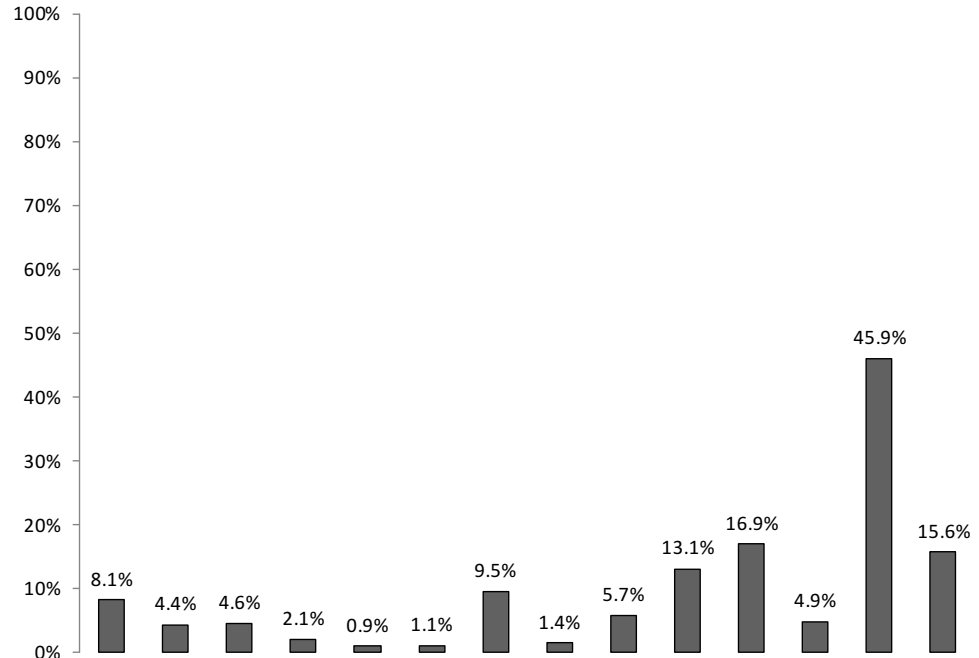
福祉サービス内容については、「市・県の広報」で知るが58.0%と最も高く、次いで「家族や仲間の話」が19.8%、「市や県が発行する資料やパンフレット」が18.3%となっています。





問38 あなたは、情報入手したり、コミュニケーションをとる上で困ることはありますか。  
(〇はいくつでも)

情報の入手やコミュニケーションで困ることについては、「難しい言葉や早口で話されるとわかりにくい」が16.9%と最も高く、「複雑な文章表現がわかりにくい」が13.1%となっています。また、「特に困ることはない」は45.9%となっています。

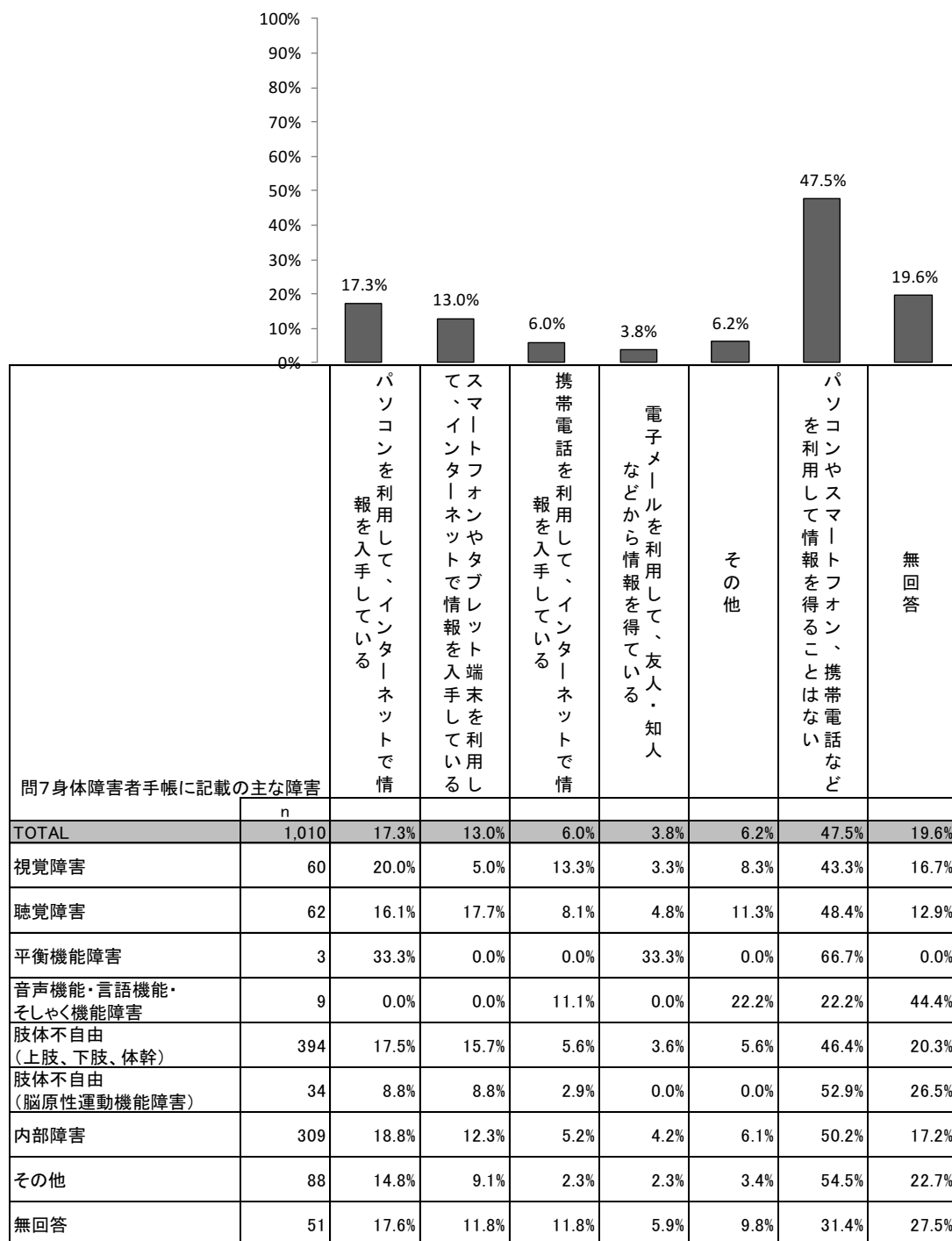


問7身体障害者手帳に記載の主な障害	n	困る理由													
		案内表示がわかりにくい	音声情報が少ない	文字情報が少ない	問い合わせ先の情報にファクス番号やメールアドレスの記載がない	公共施設にOHP、OHCなどの設備が少ない	公共施設に手話通訳者がいない	話をうまく組み立てられない、うまく質問できない	相手が介助者と話してしまう	知りたい情報がインターネットにしか掲載されていない	複雑な文章表現がわかりにくい	難しい言葉や早口で話されるとわかりにくい	その他	特に困ることはない	無回答
TOTAL	1,010	8.1%	4.4%	4.6%	2.1%	0.9%	1.1%	9.5%	1.4%	5.7%	13.1%	16.9%	4.9%	45.9%	15.6%
視覚障害	60	20.0%	36.7%	8.3%	3.3%	5.0%	0.0%	6.7%	0.0%	3.3%	6.7%	15.0%	8.3%	18.3%	15.0%
聴覚障害	62	12.9%	9.7%	30.6%	11.3%	1.6%	16.1%	21.0%	4.8%	6.5%	22.6%	48.4%	4.8%	14.5%	12.9%
平衡機能障害	3	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	66.7%	0.0%
音声機能・言語機能・そしゃく機能障害	9	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	22.2%	11.1%	0.0%	11.1%	22.2%	0.0%	55.6%	33.3%
肢体不自由(上肢、下肢、体幹)	394	7.4%	2.0%	2.8%	1.3%	0.8%	0.3%	9.9%	2.0%	7.4%	14.2%	15.0%	5.3%	46.7%	15.0%
肢体不自由(脳原性運動機能障害)	34	5.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	11.8%	0.0%	2.9%	11.8%	8.8%	5.9%	41.2%	23.5%
内部障害	309	6.1%	1.0%	2.3%	1.6%	0.6%	0.0%	6.8%	0.0%	3.2%	12.6%	15.5%	2.9%	57.9%	12.6%
その他	88	9.1%	2.3%	2.3%	1.1%	0.0%	0.0%	10.2%	1.1%	8.0%	9.1%	15.9%	9.1%	44.3%	21.6%
無回答	51	7.8%	5.9%	3.9%	2.0%	0.0%	0.0%	7.8%	2.0%	7.8%	11.8%	11.8%	2.0%	41.2%	25.5%

問39 あなたは、情報入手のために、パソコンやスマートフォン、携帯電話などを利用していますか。(〇はいくつでも)

情報の入手については、「パソコンを利用して、インターネットで情報入手している」が17.3%と最も高く、次いで、「スマートフォンやタブレット端末を利用して、インターネットで情報入手している」が13.0%となっています。

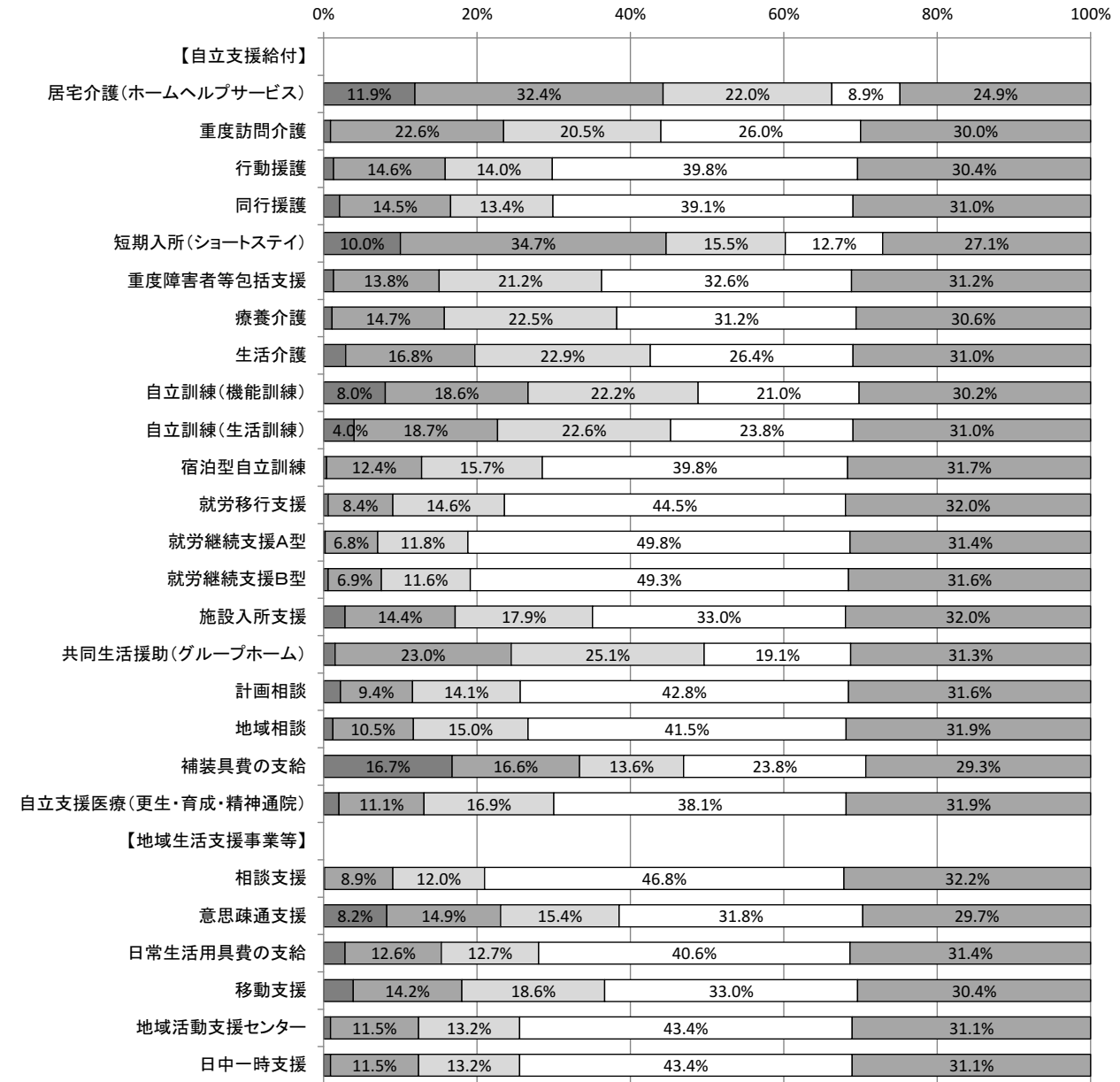
また、「パソコンやスマートフォン、携帯電話などを利用して情報を得ることはない」は47.5%となっています。



《 福 祉 サ ー ビ ス に つ い て 》

問40 あなたは、次のような福祉サービスを知っていますか。また、利用したことがありますか。  
(○はサービスごとに1つずつ)

内容をわかっている、利用したことがある(利用していたことがある)人の割合が高いサービスは、「補装具の支給 (16.7%)」、「居宅介護 (11.9%)」、「短期入所 (10.0%)」となっています。  
制度の名前を初めて聞いた人の割合が高いサービスは、「就労継続支援A型 (49.8%)」、「就労継続支援B型 (49.3%)」、「相談支援 (46.8%)」となっています。



■内容をわかっている、利用している(利用していたことがある) □内容はわかっているが、利用したことはない  
 □制度の名前は聞いたことはあるが、内容はわからない □制度の名前を初めて聞いた  
 □無回答

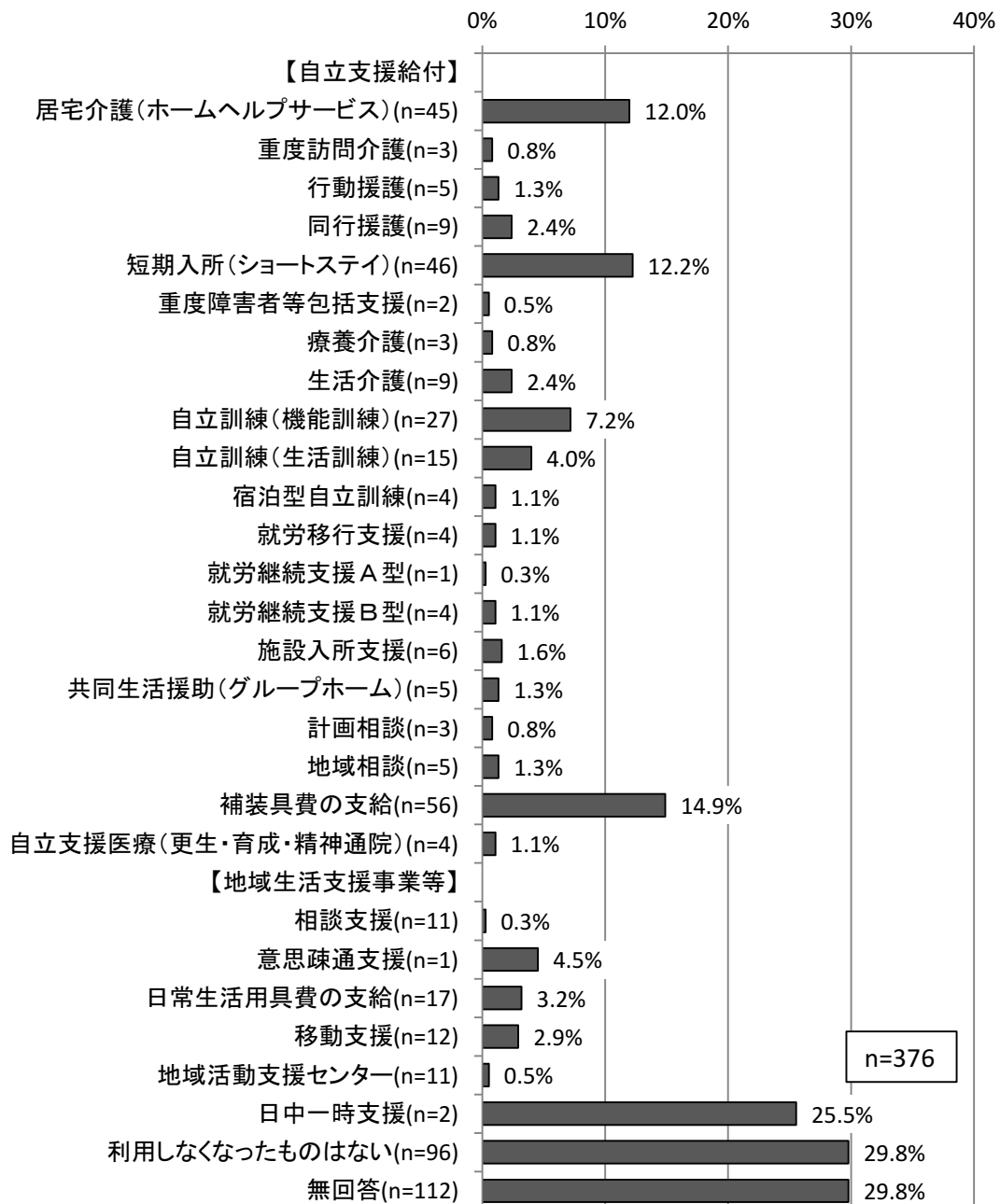
※横積み上げグラフの各項目の%は3%以上のもののみ表記しており、3%未満の回答については、次の表を参照ください。

	n	内容をわかっていて、利用している(利用していたことがある)	内容はわかっていて、利用しているが、利用したことはない	制度の名前は聞いたことはあるが、内容はわからない	制度の名前を初めて聞いた	無回答	合計
<b>【自立支援給付】</b>							
居宅介護(ホームヘルプサービス)	1,010	11.9%	32.4%	22.0%	8.9%	24.9%	100.0%
重度訪問介護	1,010	0.9%	22.6%	20.5%	26.0%	30.0%	100.0%
行動援護	1,010	1.3%	14.6%	14.0%	39.8%	30.4%	100.0%
同行援護	1,010	2.1%	14.5%	13.4%	39.1%	31.0%	100.0%
短期入所(ショートステイ)	1,010	10.0%	34.7%	15.5%	12.7%	27.1%	100.0%
重度障害者等包括支援	1,010	1.3%	13.8%	21.2%	32.6%	31.2%	100.0%
療養介護	1,010	1.1%	14.7%	22.5%	31.2%	30.6%	100.0%
生活介護	1,010	2.9%	16.8%	22.9%	26.4%	31.0%	100.0%
自立訓練(機能訓練)	1,010	8.0%	18.6%	22.2%	21.0%	30.2%	100.0%
自立訓練(生活訓練)	1,010	4.0%	18.7%	22.6%	23.8%	31.0%	100.0%
宿泊型自立訓練	1,010	0.4%	12.4%	15.7%	39.8%	31.7%	100.0%
就労移行支援	1,010	0.6%	8.4%	14.6%	44.5%	32.0%	100.0%
就労継続支援A型	1,010	0.2%	6.8%	11.8%	49.8%	31.4%	100.0%
就労継続支援B型	1,010	0.6%	6.9%	11.6%	49.3%	31.6%	100.0%
施設入所支援	1,010	2.8%	14.4%	17.9%	33.0%	32.0%	100.0%
共同生活援助(グループホーム)	1,010	1.5%	23.0%	25.1%	19.1%	31.3%	100.0%
計画相談	1,010	2.2%	9.4%	14.1%	42.8%	31.6%	100.0%
地域相談	1,010	1.2%	10.5%	15.0%	41.5%	31.9%	100.0%
補装具費の支給	1,010	16.7%	16.6%	13.6%	23.8%	29.3%	100.0%
自立支援医療(更生・育成・精神通院)	1,010	2.0%	11.1%	16.9%	38.1%	31.9%	100.0%
<b>【地域生活支援事業等】</b>							
相談支援	1,010	0.1%	8.9%	12.0%	46.8%	32.2%	100.0%
意思疎通支援	1,010	8.2%	14.9%	15.4%	31.8%	29.7%	100.0%
日常生活用具費の支給	1,010	2.8%	12.6%	12.7%	40.6%	31.4%	100.0%
移動支援	1,010	3.9%	14.2%	18.6%	33.0%	30.4%	100.0%
地域活動支援センター	1,010	0.9%	11.5%	13.2%	43.4%	31.1%	100.0%
日中一時支援	1,010	0.9%	11.5%	13.2%	43.4%	31.1%	100.0%

[問40で「内容をわかっている、利用している(利用していたことがある)」を1つ以上回答した方におききます]

問41 次のサービスの中で、以前は利用していたが、今は利用していないサービスはありますか。  
(〇はいくつでも)

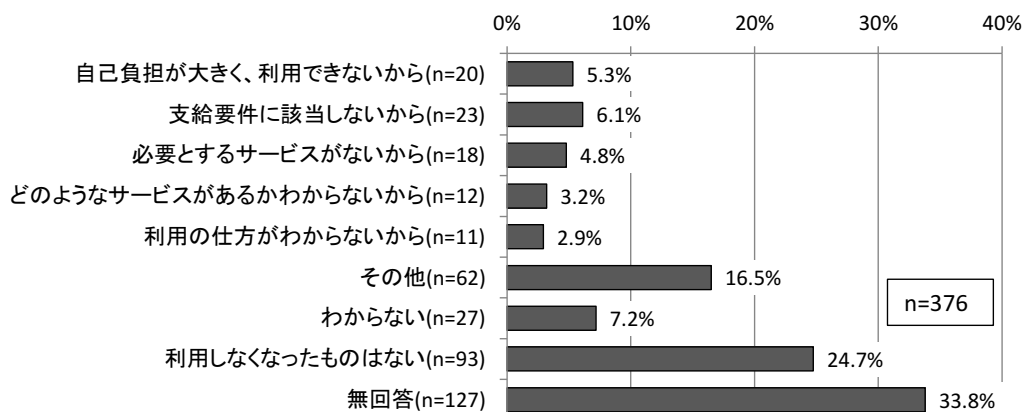
以前は利用していたが、今は利用していないサービスについては、「日中一時支援」が25.5%と最も高く、次いで「補装具費の支給」が14.9%、「短期入所(ショートステイ)」が12.2%、「居宅介護(ホームヘルプサービス)」が12.0%となっています。



[問40で「内容をわかっている、利用している(利用していたことがある)」を1つ以上回答した方におききます]

問42 サービスを利用しなくなった理由は何ですか。(〇はいくつでも)

サービスを利用しなくなった理由については、「支給要件に該当しないから」が6.1%と最も高く、次いで「自己負担が大きく、利用できないから」が5.3%、「必要とするサービスがないから」が4.8%となっています。

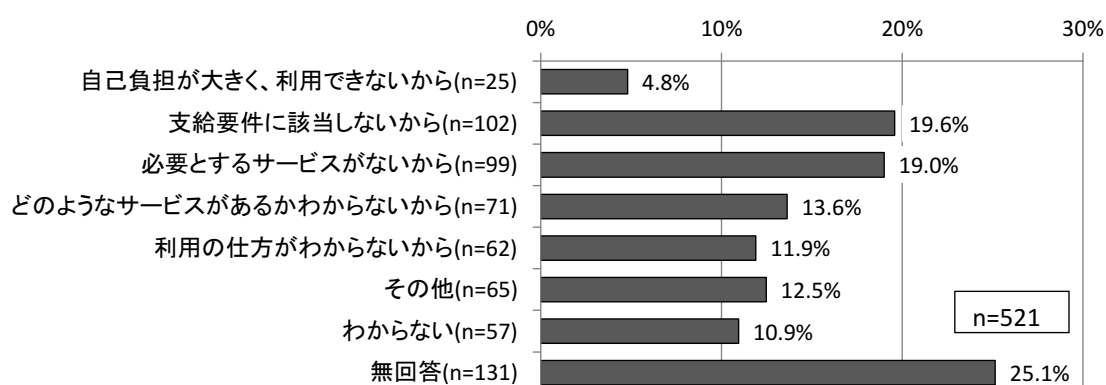


[問40で「内容はわかっているが、利用したことはない」を1つ以上回答した方におききます]

問43 サービスを利用していない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

サービスを利用していない理由については、「支給要件に該当しないから」が19.6%と最も高く、次いで「必要とするサービスがないから」が19.0%、となっています。

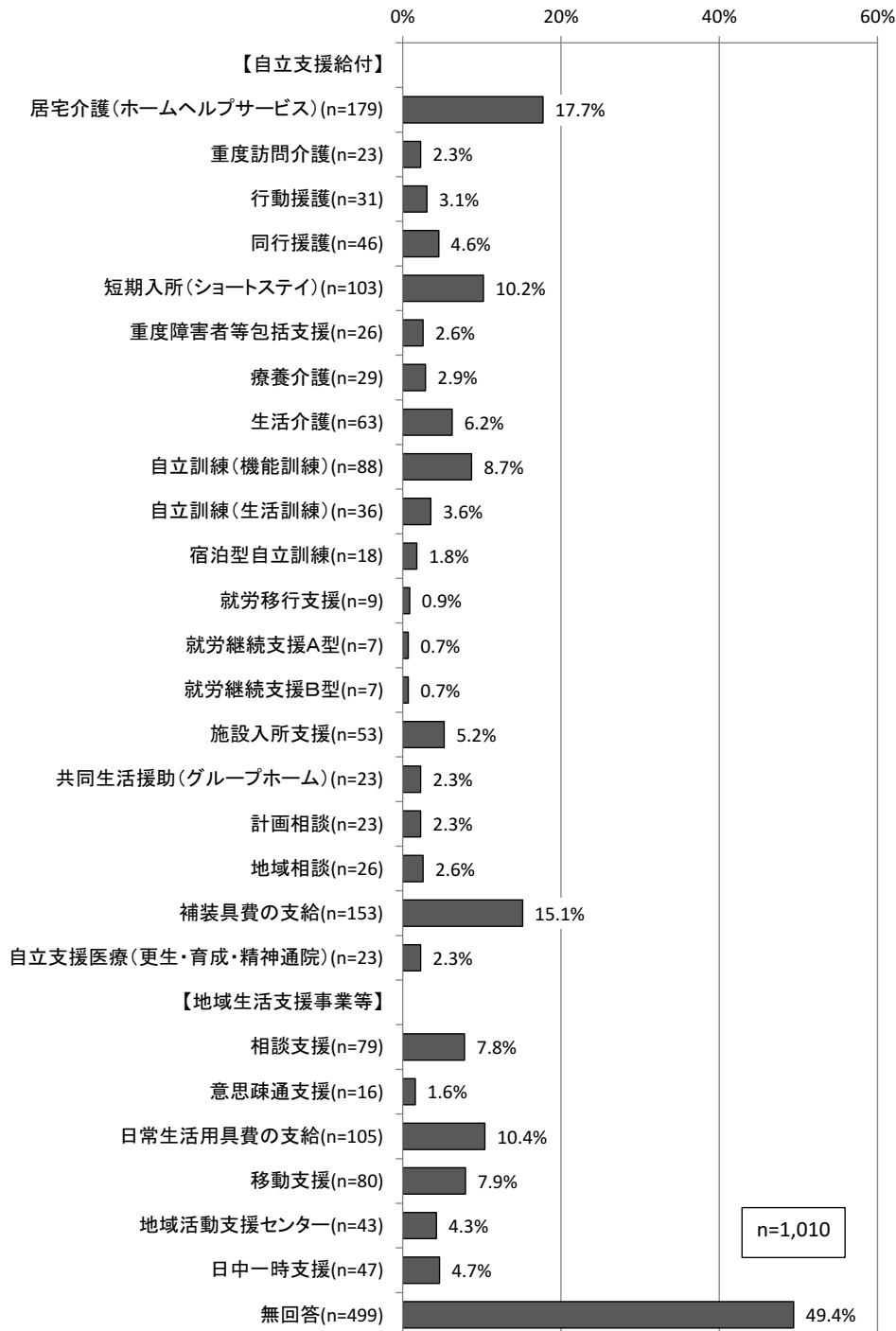
また、「どのようなサービスがあるかわからないから」が13.6%、「利用の仕方がわからないから」が11.9%とともに1割以上の方がサービスについてわからないと回答しています。



[ここからは、全員におききします]

問44 次のサービスの中で、今後も引き続き利用したい、あるいは、新たに利用したいと思うサービスはありますか。利用したいものすべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

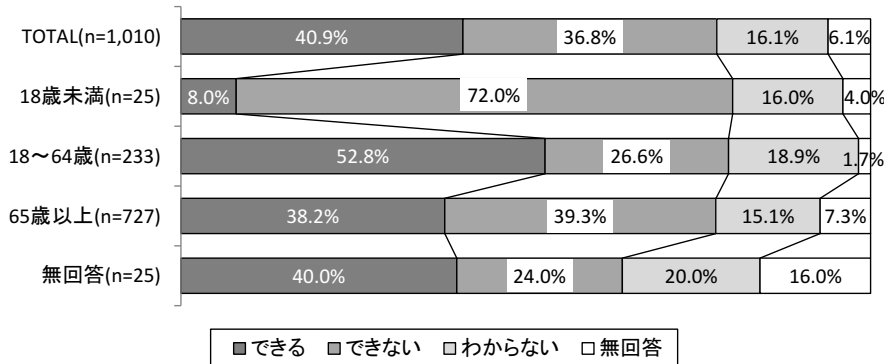
今後、利用したいと考えている人の割合が高いサービスについては、「居宅介護(ホームヘルプサービス) (17.7%)」、「補装具費の支給 (15.1%)」、「日常生活用具費の支給 (10.4%)」、「短期入所(ショートステイ) (10.2%) 」となっています。



## 《 災 害 等 に つ い て 》

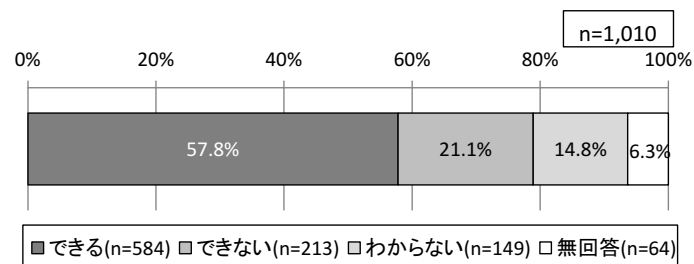
## 問 45 火事や地震等の災害時に、あなたは一人で避難できますか。(○は1つ)

災害時の避難については、一人で避難が「できる」が40.9%、「できない」が36.8%となっています。



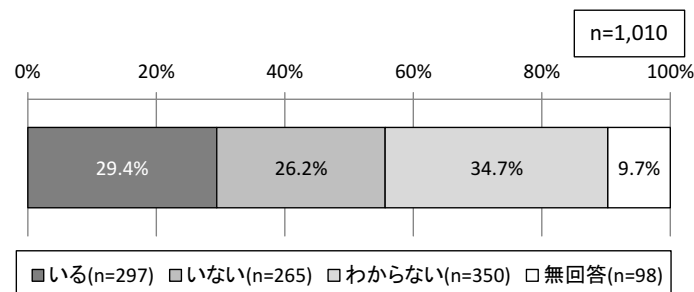
## 問46 火事等の非常時に、あなたは周囲の人に知らせることができますか。(○は1つ)

非常時に周囲に知らせることが「できる」が57.8%、「できない」が21.1%となっています。



## 問 47 家族が不在の場合または一人暮らしの場合、近所にあなたを助けてくれる方はいますか。(○は1つ)

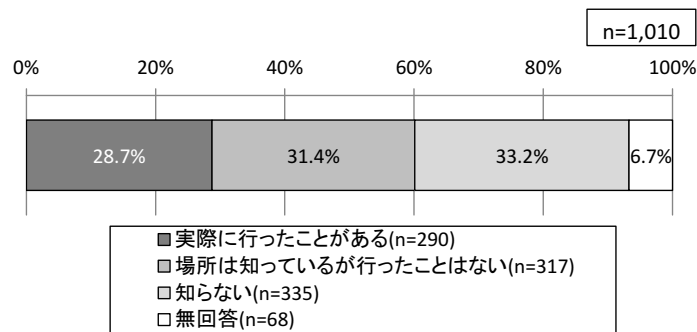
近所に助けてくれる人が「いる」が29.4%、「いない」が26.2%となっています。





問48 お住まいの周辺の災害時の避難場所を知っていますか。(〇は1つ)

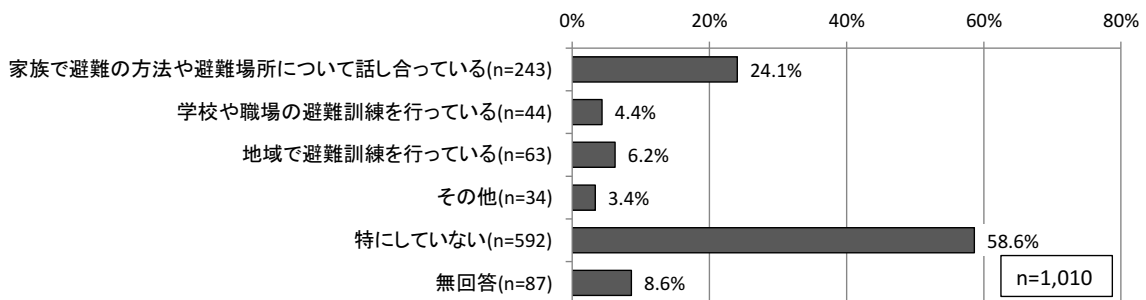
災害時の避難場所については、「知らない」が33.2%、「場所は知っているが行ったことはない」が31.4%、「実際に行ったことがある」が28.7%となっています。



問49 災害時の避難について、以下のようなことをしていますか。(〇はいくつでも)

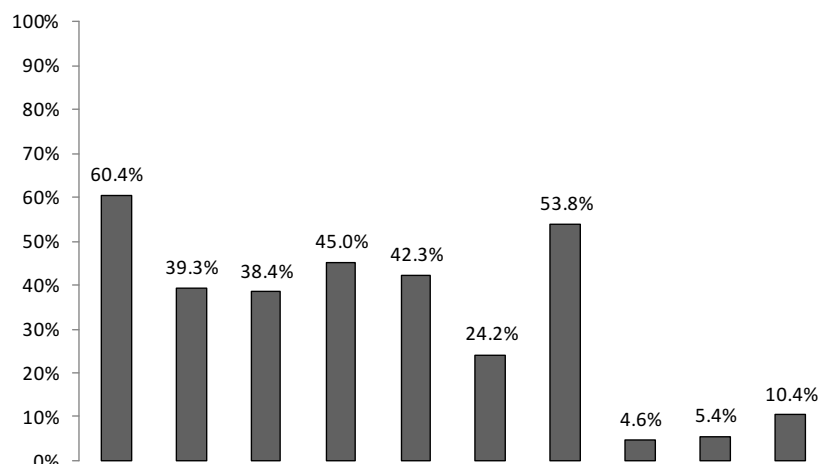
災害時の避難については、「家族で避難の方法や避難場所について話し合っている」が24.1%と最も高くなっています。

また、「特に何もしていない」は58.6%となっています。



問50 災害時にどのような支援・援助があるとよいと思いますか。(〇はいくつでも)

災害時にあるとよいと思う支援・援助については、「必要な投薬や治療が受けられる」が60.4%と最も高く、次いで「避難場所の設備(トイレ等)を充実させる」が53.8%、「避難するのを手助けしてくれる」が45.0%となっています。

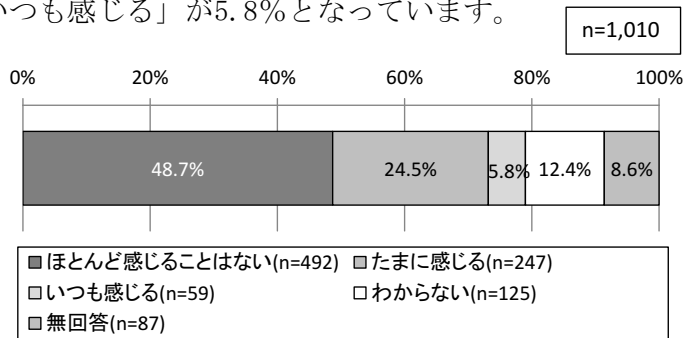


問7身体障害者手帳に記載の主な障害	n	必要な投薬や治療が受けられる	必要な補装具や日常生活用具を 支給してくれる	救助や避難時に声かけを してくれる	避難するのを手助けしてくれる	被害状況、避難所の場所、物資の入手方 法等の情報を知らせしてくれる	周囲の人とコミュニケーションが とれるよう手助けしてくれる	避難所の設備(トイレ等)を 充実させる	その他	特にない	無回答
		TOTAL	1,010	60.4%	39.3%	38.4%	45.0%	42.3%	24.2%	53.8%	4.6%
視覚障害	60	55.0%	43.3%	58.3%	61.7%	58.3%	40.0%	61.7%	5.0%	3.3%	8.3%
聴覚障害	62	43.5%	48.4%	46.8%	48.4%	46.8%	51.6%	43.5%	3.2%	0.0%	8.1%
平衡機能障害	3	100.0%	33.3%	66.7%	66.7%	66.7%	33.3%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
音声機能・言語機能・ そしゃく機能障害	9	33.3%	11.1%	22.2%	22.2%	44.4%	11.1%	33.3%	0.0%	22.2%	33.3%
肢体不自由 (上肢、下肢、体幹)	394	57.6%	38.6%	39.6%	49.5%	43.1%	22.8%	57.6%	4.1%	5.8%	8.9%
肢体不自由 (脳原性運動機能障害)	34	47.1%	20.6%	17.6%	41.2%	20.6%	11.8%	47.1%	2.9%	14.7%	17.6%
内部障害	309	70.6%	38.5%	34.6%	36.2%	40.1%	20.1%	51.8%	4.9%	4.9%	8.4%
その他	88	59.1%	43.2%	39.8%	46.6%	42.0%	21.6%	53.4%	3.4%	4.5%	15.9%
無回答	51	60.8%	45.1%	31.4%	43.1%	37.3%	21.6%	45.1%	11.8%	7.8%	21.6%

《 差 別 や 疎 外 感 に つ い て 》

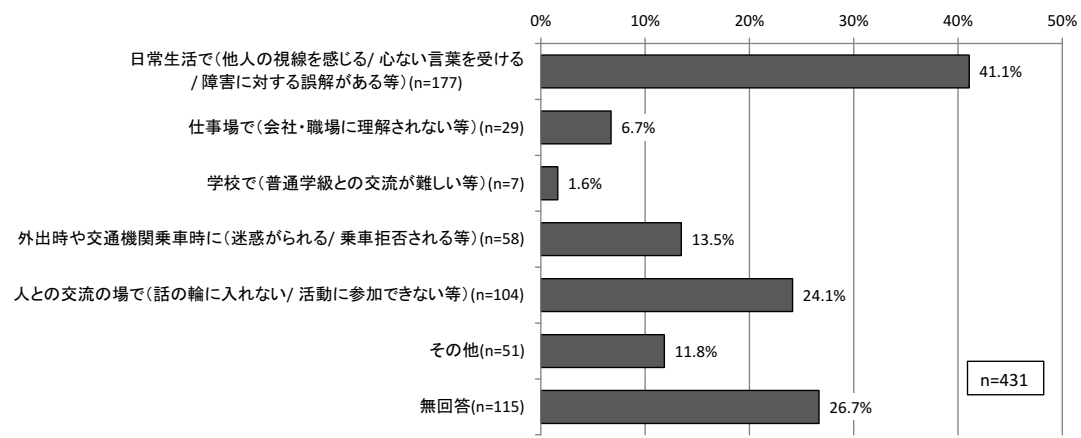
問51 障害があることで、差別や疎外感を感じることがありますか。(○は1つ)

障害があることでの差別や疎外感については、「ほとんど感じることはない」が48.7%、「たまに感じる」が24.5%、「いつも感じる」が5.8%となっています。



問52 具体的には、どのようなときに、差別や疎外感を感じますか。(○はいくつでも)

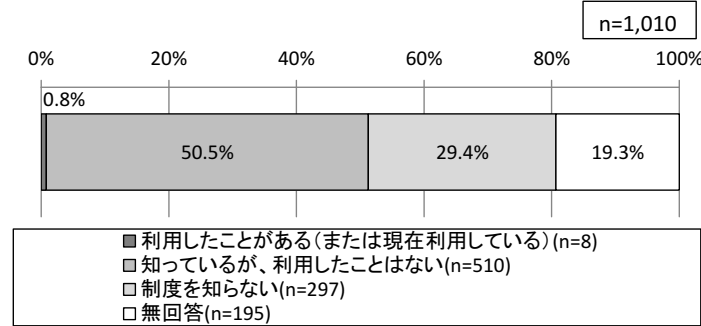
どのような時に差別や疎外感を感じるかについては、「日常生活で(他人の視線を感じる/心ない言葉を受ける/障害に対する誤解がある等)」が41.1%と最も高く、次いで「人との交流の場で(話の輪に入れない/活動に参加できない等)」が24.1%となっています。



《 成 年 後 見 制 度 に つ い て 》

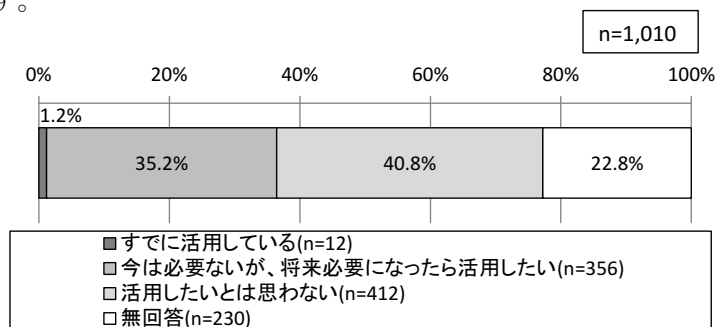
問53 「成年後見制度」とは、知的障害や精神障害などの理由により、判断能力が十分でない方の財産などの権利を守る制度です。あなたは、「成年後見制度」について知っていますか。(○は1つ)

成年後見制度については、「知っているが、利用したことはない」が50.5%と最も高くなっており、「利用したことがある(または現在利用している)」は0.8%、「制度を知らない」は29.4%となっています。



問54 あなたは、「成年後見制度」を活用したいと思いますか。(○は1つ)

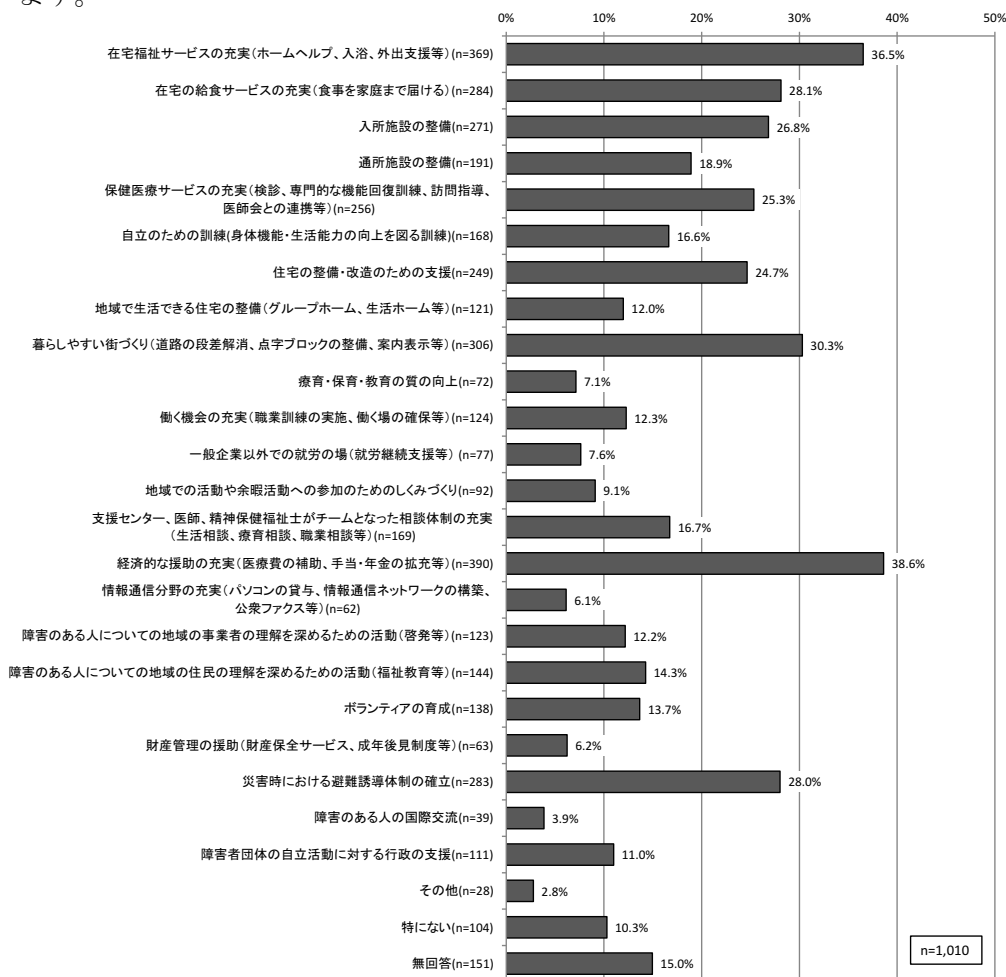
成年後見制度を活用したいかについては、「活用したいとは思わない」が40.8%と最も高くなっており、「すでに活用している」は1.2%、「今は必要ないが、将来必要になったら活用したい」は35.2%となっています。



《 市の 取 り 組 み 等 に つ い て 》

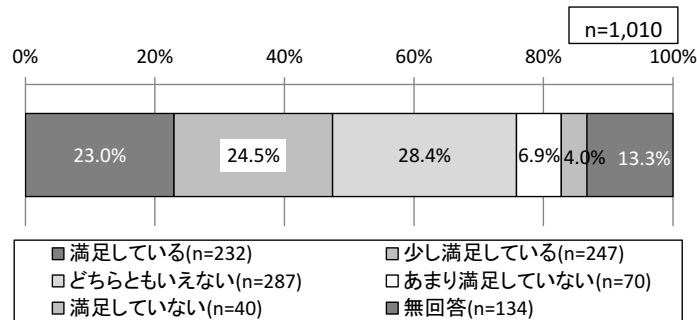
問 55 今後、障害者施策を進めていくにあたって、市は特にどのようなことを充実させていけばよいと思いますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

市が充実させていくべきことについては、「経済的な支援の充実(医療費の補助、手当・年金の拡充等)」が38.6%と最も高く、次いで「在宅福祉サービスの充実(ホームヘルプ、入浴、外出支援等)」が36.5%、「暮らしやすい街づくり(道路の段差解消、点字ブロックの整備、案内表示等)」が30.3%となっています。



**問56 川越市の福祉サービス全般について、満足していますか。(〇は1つ)**

川越市の福祉サービス全般については、「満足している(満足している+少し満足している)」が47.5%となっており、約半数の方が満足していると回答しています。また、「満足していない(あまり満足していない+満足していない)」は10.9%となっています。



最後に、この調査を通じて、選択肢や自由記入欄だけでは表現しきれなかったことや、ご意見・ご要望、計画に盛り込みたいことなどがありましたら、自由にお書きください。

**【差別解消及び権利擁護について】**

- 世間で“障害者”と言う時、内部障害者の存在がすっぱりと抜け落ちているような気がします。見た目にはわからなくても障害を抱えている人がたくさんいるということが、もう少し認識されるようになれば良いと思います。(40歳代・内部)
- 喉頭に人工鼻が付いていてハンドマイクで話をするので異様な目で見られる人が居るので人前での話はやはり少なくなります。(年代不明・不明)
- 身体障害者手帳が何故赤いのか！これは障害者を侮辱するものだ、だからこの手帳を使う気になれない、差別するものだ。(70歳代・上下肢)
- 川越市も差別解消法の対応要領はできたが、それぞれの部署が対応要領を遵守していないし、温度差がある。庁内体制のしくみづくりを早急に行うべきである。(10歳代・上下肢)

**【保健・医療サービスについて】**

- 働いても医療費が高く、給料の半分を医療費に取られるのであれば、治療と投薬を止めて障害を重くすれば、働くことは難しくなるが、医療費の負担が少くなる。働く障害者への相談と、援助を手厚くしてほしい！。(60歳代・その他)
- 大切な市税を使用するにあたり、負担する疾病、疾患を認定した方がいいのではないかと考えております(重度身障者は現状通りでいいと思います)。(40歳代・上下肢)
- 病気や障害があるだけで十分、不幸であるのに、その上に医療費や生活費が健常者より多くかかってしまうのは本当に日々の生活が大変である。援助をもう少しして頂けたら気持ちが楽になり、生きる希望も持てる気がします。(60歳代・その他)
- 難病のため、専門的な医師が少ないという実態は理解しているが、動けない。移動が困難になってきている。ぜひ、訪問診療をお願いしたい。(40歳代・上下肢)
- 手術で回復、健常者と変わらずに支障ないのに「障害者4級」。しかも同じ4級でも古くもらった人は医療費無料！歯医者も何でも無料。今の4級は、時々脚の湿布もらうにも医療費がかかる。4級対象の治療のためなのに！。(80歳以上・上下肢)
- 内科歯科訪問診療を受け助かっています。家族の介護があり特別困っていることはありません。(70歳代・脳原性)
- 長期透析者も多くなり高齢者も多く透析病院付きの施設が出来る事を望みます。(60歳代・内部)
- 他の人と比べて、私達障害者は医療機関にかかる機会が多いので、医療費無料(重度心身障害者制度)は、とても助かっています。(20歳代・上下肢)

- 私はそしゃく機能、呼吸器障害で（3級）飲食、会話、移動などが困難ですが、他の障害の人で、どうみても同じ3級に見えないレベル（2級1級）の人がいます。障害によって等級の格差があるように思えます。（50歳代・その他）
- うちは成年後見人を利用しているように意思疎通ができないので、病院などの待ち時間も待てません。お願いできる所はベッドなどを借りて待たせてもらっています。そういう時などは予約などができて、待たずに診察できたらと思います。また、どこが痛いなども言えませんが、今後は心配です。（50歳代・上下肢）
- 足のこわばりを軽くするために美容整形で使用するしわを取る薬を足くび、太ももの4か所に注入するのに保険が使えず4ヶ所使用するのに1回に25万それも3か月しか薬はきかずそのたびに25万円かかる。市に問い合わせしたら重度でないと無理（お金は出ません）とのこと。金額とは思ってませんが重度でも軽度でも障害者には変わりはありません。これも差別ではないでしょうか？（50歳代・上下肢）

【教育について】

- 高齢者でも教育の充実。パソコン教育等、会場が公民館で実施されるが最寄の公民館では実施されなく遠くて通うことができない。（70歳代・内部）
- 体調が悪く、入院をした時に、学校の勉強が遅れてしまう。長期入院の場合は院内学級に入れるが、短期入院ばかりなので、いつも宙ぶらりんになってしまう。（10歳代・内部）
- ひかり児童園、その他の施設でも聴覚障害者に対しての手話、口話の療育を行えるようにしてほしい。（10歳未満・聴覚）
- 他市に頼らず、川越市で療育出来るようにきちんとしてほしい。（10歳未満・聴覚）
- 全ての小学校、中学校に特別支援学級を作してほしい。（10歳未満・聴覚）
- あったら助かるのは、障害者の親への保育園、幼稚園の紹介（受け入れ可能）、保育園に預ける際に働かないといけない規則（療育を複数通うと働くのが困難です）。（10歳未満・聴覚）

【雇用・就労について】

- 週3回透析治療しているためフルタイムで働けない。腰もいたく、長時間も無理でなかなか仕事につけない。（40歳代・内部）
- 私は現在大学4年で就職活動中です。障害者雇用があるといっても現実はとてもきびしいです。（20歳代・聴覚）
- 障害者と健常者の賃金や雇用内容の格差をもう少し改善して欲しい。（50歳代・その他）
- 自分の会社はそうでもないが、あまり仕事もあたえられなく、とりあえず人数合わせの為だけに集められている所もある気がします。（50歳代・その他）
- 会社の障害者の雇用人数の枠もほとんど元気な5級レベルの人達も含まれると、障害レベルが高い人はなかなか採用されないのも不公平に感じています。（50歳代・その他）

【社会参加について】

- 高齢者が増えている現在、川越シャトルバスの減少になぜか？市内循環バスはもっともっと増してほしい。特に公共施設に行く為のバスを、せめて1時間に1本は作ってほしい。（60歳代・上下肢）
- 大笠地区の交通状況がかなり悪いので、タクシー代がもっと安くなる様にしてほしい。障害者、高齢者に対しての移動手段が手軽になってほしい。マイカーではない移動手段がほしい。（40歳代・聴覚）
- シャトルバスをよく利用しています。回数を増やして下さい。（80歳以上・上下肢）
- 私は手帳1級をいただいていますのでタクシー券をくださいますが、今年からガソリン券をいただける様になり良かったと思いましたが金額的に差がありますね（ガソリン券を多くして下さい）。（70歳代・内部）
- ガソリン券の支給額が少ない（以前に居住していた自治体の半分）。（30歳代・上下肢）
- 弱視のため情報入手にインターネット（パソコン）、電話での問い合わせを主な手段としている、充実をお願いしたい。現在大きく困っていることはない。（60歳代・視覚）
- 自宅近くからオアシスへ直通で行けるシャトルバスなど移動手段があると助かります。（40歳代・上下肢）

- オアシスのプール障害者利用区分が現在利用状況調査中ですが！障害者の中には様々な障害があり全部の障害を1つの時間は不都合が生じる事も。又、一般の時間に障害者もOKとはなっていますが、一般に遠慮して使用していません。障害者の利用を固定化する為に中、高等の特別支援学校の「部活」としてのプールの年間利用や、作業所等終了時間後の余暇活動の場所として活用できればと思います。料金を有料にしてもOK！障害者が1人で行き使用できるように、サポーターを更衣室やプール中に配置したり、シャトルバスも有料でよいのでプール終了時に特別便で、ある一定のコースを介助員付きで数ヶ所のバス停で良いので設置していただければ利用しやすく（そこに迎送に行く）なると思います。1日でも2日でも障害者の平日、午後利用区分の時間帯が増える事を願います。（60歳代・内部）
- 介護タクシーを利用しています。しかし、通院が増える程、料金の負担が大きくなります。介護タクシーを利用するしか移動できないのに、条件をみたしていないので、タクシー券はもらえないと言われました。もう少し配慮があってもいいのではないかと、思います。（70歳代・上下肢）
- 障害者施設をもっと増やし、障害者の方々と交流を深める場を増やしてほしいと考えています。そして地域の方々にも参加して頂き、障害者のことをもっと知ってほしいと考えています。（20歳代・上下肢）
- 何といってもどこへ行くにも足がないので、楽しみも1/2になります。今は駅まで1kmを25分かけて電車に乗り、帰りはタクシーを利用します。早く、東京の様に460円均一になれば良いと思います。（80歳以上・上下肢）
- 個人的にでも身体障害者用の情報がほしい。同じ障害の人ともっと交流してみたいので、お願いします。（30歳代・上下肢）
- タクシー券サービスの改善（無料の距離を長くしてもらいたい）。（80歳以上・視覚）
- 福祉サービスの情報をわかりやすく広報に記載してほしい。（60歳代・上下肢）
- 今は仕事も出来、ボランティアの傾聴もやっています。でも足、腰が不安です。何年か先に世話になるかも知れません。（70歳代・上下肢）
- 現在のところ耳が遠いのが不自由なくらいで、デイサービスにいかない日は新聞の余録など毎日ノートに書き写すことを日課にして楽しんでおりますそれが午前中の仕事(?)として午後からはテレビのニュースを見たりで過ごしていますが、自分なりに軽い仕事があればと思って一言書いてみました。（80歳以上・不明）
- 現在リハビリに通う際や買い物に行く際、ガソリン券の支給額をあげていただけると生活が助かります。（50歳代・その他）

#### 【住みよいまちづくりについて】

- なぐわし公園PiKOAをたまに使用していますが、障害者用の駐車スペースに、障害者でなさそうな車が止まって！いるのでは。置いていない車にはハリ紙でお願いして見てはどうでしょうか。（60歳代・内部）
- 障害者、高齢者に対して市民は冷たい。バス、電車で席をゆずらない（寝たふりをしたり、無視する）。障害者優先のエレベーターに乗れない（学生や、一般人が先に乗り込み）。あらゆるところに段差がある。階段が多い。バスがバス停から離れたところに止まる。（50歳代・内部）
- 歩行が困難となった時に、食材等を電話で注文すれば、配達してくれるシステム、注文受け付けと配達をしてくれる組織を作る。（70歳代・上下肢）
- 情報源としての防災無線システムの重点的な活用、特に災害時にも使える様に設備を対応させておく（こわれにくい建物、非常電源等）、担当者を決めて訓練する、地震洪水の情報をすぐ流せる様な体制を常にとっておく、食料、ガソリン、灯油の買い占めがない様に店に連絡したり、防災無線で住民に広報する。トイレ用の水、市内の川に水をくむ場所を作る（危険のない様に作る）、学校のプールに水をためておく（年間を通して）。（70歳代・上下肢）
- 視覚障害者です。市から「視野が狭いこと」を表すワッペンや目印になるものを支給して欲しいです。エレベーターなどに乗る際、外見的に障害がわからない人は、非常に肩身のせまい思いをしております。白杖を持つほどの障害ではない場合、そういった目印があるとありがたいです。（50歳代・視覚）
- 歩道をつくって下さい。私は、下広谷に住んでいますが、ふらつきがひどく、歩道が充分でないため（車もすごいスピードで走っています）、ほとんど家から出ることができません。（40歳代・平衡）
- 緊急通報システムN T Tのみではなく、他社でも可能にしてほしい。（80歳以上・視覚）

- 手帳は3級の人には、ガソリン代の支給はありませんが、外へ出かけようと思うと、近くには何もないので、車で行かざるを得ません。ガソリン代がすごく高くなります。支給して下さると助かります。(40歳代・平衡)
- 川越シャトルは全く使えません。図書館や各施設へ行きたくても、最寄りのバス停から駅まで行って、30分～1時間バスを待って、乗り換えてしか行けません。図書館や、スーパーなど(市役所も)直通で行けるようにして下さい。あと、市外ですが、若葉や坂戸の駅にも行けるとうれしいです。(40歳代・平衡)
- 有料ボランティアシステムの充実を希望します。緊急時に頼めるようにしてほしい。(80歳以上・視覚)
- 舗道の整備(デコボコ等)、及び信号の見直し(老人の歩くスピードに対して時間が短かすぎる)等、老人軽視の政策が多すぎるので改善してほしい。(80歳以上・視覚)
- 病院や公共施設等の(スーパーなども含む)身障者用の駐車場についてですが、入口で係の人がいても、車に身障者ステッカーが貼ってあれば、手帳の確認なく留めることが出来ます。どう見ても、障害がある人が乗っている様子が伺えない車が見られます。身障者手帳の確認をするか、手帳を持っている人のみにステッカーを販売するかの指導は出来ないのでしょうか。(50歳代・内部)
- 歩くのに道路狭い為、車が来るとこわい事が多くある。自転車で移動する時やはり道路が狭く端によけると塀にぶつかったりしケガをした事がある。(70歳代・上下肢)
- 南古谷中学校の前に信号機を設置してほしい(現状は外出時に不便である)。市役所や病院の手続きで署名を必要とされる機会が多いが、目が不自由だと難しいので、手帳の提示で足りるようにするなど、システムの変更を検討してほしい。(70歳代・視覚)
- 災害時の避難場所での介護、支援体制の確立を望みます。(30歳代・視覚)
- 8月末に台風(8号、10号?)による大雨洪水警報が(警戒突破?)川越、小ケ谷地区が発令されました。それはNHKのTVでも放送され、テロップも数回流れました。私の居住地は小ケ谷の近くでしたのでギョッとしましたが、その後市役所や町内会からも何の連絡もありませんでした。災害時の緊急連絡法(どこへ連絡すれば詳細が判るのが判らない、市役所、消防署、警察署?)についても御一考願えれば安心感が高まります。(70歳代・内部)
- いつ発生するか解らない災害、これ等に対する設備の充実と改善にぜひ共、努力して欲しい。例えば、高齢者、障害者への優先的な避難指示及び誘導。避難場所に於ける医療設備の充実を生活備品と同等に計って戴きたい。(80歳以上・内部)
- 点字ブロックが少ないし、意味がよくわからない所にあったり途中で切れていたり、不便です。生活用具費の耐用年数がかなり昔の基準で、今の時代にあっておらず不便する事があるので、耐用年数を見直して改定してほしい。障害者(児)が遊べる施設を増やしてほしい。(10歳未満・視覚)
- 道路の点字ブロックを増やして欲しい。(60歳代・視覚)
- 障害者用トイレの充実。(60歳代・視覚)
- 階段を上る、降りる時健常者の人と思いきりぶつかり危険な目に会った事があります。階段は障害者と健常者と分ける事は難しいのでしょうか?(60歳代・視覚)
- 障害者用の駐車場を増やして欲しい。市役所、市の出張所、図書館、郵便局など、健常者の人が駐車してしまい本当に困っている人が利用できない事が多々あります。(60歳代・視覚)
- 日本では欧米と比べると障害者への理解が少なく生きづらいと思います。このアンケートを通して少しでも良くなれば良いと思います。健常者でも殺人や強盗など罪を犯す人がいますが、そう云う人より障害を持っていても立派に生きている人もいます。(60歳代・視覚)
- メルト、伊勢原図書館は洋式トイレが少ない。しゃがめない私には、和式トイレは使用できません。トイレは早急に洋式にしていきたい。(60歳代・上下肢)
- 障害者用駐車場において健常者がいて車がおいてある時が見受けられるので、ある程度の規制を設けてほしい。電車やバスなどは更に多いので、お願いしたい。(50歳代・その他)
- 公共施設での障害者の駐車スペースには、健常者の方の駐車対策をお願いしたいと思います。トイレ等も、健常者が平気で子ども連れで使用してますが、障害者の方は、用足しにも時間がかかるので、専用でお願いしたい所存です(係の方も見て見ぬふりをしています)。(60歳代・上下肢)
- 国道、県道の歩道の点検をして、歩き易いように提言して下さい。市道の歩き易いか、実際に歩いて点検して直してほしい。私道と市道のわかりやすい表示がほしい。(70歳代・上下肢)



- 市中心部はバリアフリー化が進められていますが、私が住んでいる南大塚では歩道さえなく、巾の狭い道路には電柱が立ち、側溝のフタはこわれて外されていたり、目の悪い者にとって道を歩くことは危険に満ちみちています。市民が安全に歩くことのできる道路整備を切に望みます。(60歳代・視覚)
- 生活していて困ることは、道路(県道)の歩道の整備が悪いことです。将来、車椅子では通れません。川越所沢線(県道6号線)ですが片側のみガードレールで、ガードレール側の歩道も狭く、一部下水道のフタの上を歩く状態です。新宿方面はヤオコーとベルクがとなり合い、1km~2kmごとに、いなげや、ベルク、ビッグAなど、本川越←→今福中台、南大塚駅バスの本数も増えて生活しやすくなっています。川越市全体が平等に住みよいまちになるように願っています。(50歳代・上下肢)
- 私はオストメイトです。川越市内にオストメイト用のトイレは0です。市の施設ですらありません。幸い私は一人で行動できますができない人もたくさんいます、助けてあげてください。(70歳代・内部)
- 災害時に避難をする際に支援をして欲しい。視覚障害がある為、もし一人の時に災害が起きたら困ってしまう。また、福祉避難所のように、障害者が優先的に避難できる場をしっかりと準備して欲しい。その際、ただ指定するだけでなく地域の人達はその事を周知できるようにして欲しい。※広報に定期的にのせる、自治会の回覧板に伝える等。(30歳代・視覚)
- 川越駅西口の一階に下りる時、エレベーターやエスカレーターの設置がなかったのがとても残念でした。エスカレーターで1階に下りられたら、とても便利でありがたいのに、と思っています。(50歳代・上下肢)
- 災害時の一時避難所に障害にある高齢者などが安心して避難できる環境を整備すべき(差別理解解消法の観点から)。(10歳代・上下肢)
- お医者さんよりは歩きなさい動きなさいと言われますが道路がボコボコで大変です。本当道路の整備はきちんとして下さい。道が狭い所に家を建てないで下さい。(50歳代・上下肢)

#### 【福祉サービスの充実について】

- 公共施設だけでなく、色々な窓口には筆談ができる用意がしてあるとありがたい。(50歳代・その他)
- スマートフォンなどの使用料の助成がもう少しあると有難い。(50歳代・その他)
- 免許のない家族が車の免許を取る事が出来るように、障害者を預かってくれる場所を作ってほしい。(10歳未満・聴覚)
- 今年度より課税対象になりました。多分、スレスレのラインで対象になったのだと思いますが、負担を大きく感じています。公営住宅にスムーズに入れる訳でもないので、民間住宅に入居する場合も助成があると助かります(代筆)。(60歳代・上下肢)
- ストマの月額補助金が実際よりもいつも下まわる。もっと金額を上げてほしい。(60歳代・その他)
- 障害等級が3級迄は何かとサービスが充実している様に感じますが、4級以降のサービスが感じられない様に思っています。一つでも二つでも盛り込まれたらと思います(70歳代・上下肢)
- 地域活動支援センターに在職していますが、入所施設ではないため、利用者、保護者の高齢化に伴って他施設への入所を余儀なくされています。そうすると必然、我が施設の利用者が減って行って、施設の存続が危うくなってしまいます。ですので、例えば我が施設に利用者が日中は通所して、一日の作業が終わったら入所施設へ帰る、のような流れの橋渡しをしてくれるような機関や情報提供をしていただくとありがたいです。(30歳代・聴覚)
- 臨時福祉給付など、対象者になっていても、申請書を送っていただけないことが続いています(問い合わせをすると、送っていただけましたが)。今後、対象者には全員に送っていただける様、システムの強化をお願いしたいです。(60歳代・上下肢)
- 家族が書いた。一人でいる時何も出来ないので転んだ時等どうするか判らないのでどうしたらよいか?困っている(立てない)。民生委員も来てくれない(一年に一度もこない)のでどうしたらよいか?1人の娘も遠くにいますすぐ来ることも出来ないし、右手右足が不自由なので困っている。首に下げるものがあればよいと思うがどうしたものでしょうか?作ってほしい。(80歳以上・脳原性)
- 家に一人で居る時何も出来ないので出前を頼んでいる。(80歳以上・脳原性)
- タクシーに乗れないのでどうしたらよいか?お金もかかることなので…。(80歳以上・脳原性)
- 風呂、トイレに不自由を感じている。他人に手伝ってもらっている。急に身体が悪くなった時どうすればよいのかわからない。(80歳以上・脳原性)

- リハビリパンツの支給をされているのですが、本当に助かります。続けて頂けることを希望します。(60歳代・その他)
- 介護をしている夫、妻の悩みを話し合える場所を提供していただけるとありがたいです。(60歳代・上下肢)
- 私の友人の話では三芳がとても福祉が行き届いていると聞いています。川越に来てそんなにたちませんのでよく福祉等の事は分かりませんが、誰に対しても優しいサービスをしてほしいと思います。川越まつりはとても有名ですが福祉並びにその他の充実がとても良い街といわれるような川越市になる事を希望致します。(70歳代・上下肢)
- 要介護の認定を市で決めたら、決めるだけでなく具体的な支援をしてほしいと思います。誰に相談してどこで出来るのかなど。(70歳代・その他)
- 初めて、どのようなサービスがうけるのかが、役所の人から、最初に聞きたいです。(40歳代・上下肢)
- デイサービスを受けているが、施設によって終了時刻が早すぎる場所もあり、もう少し遅くまで開所してください。(70歳代・上下肢)
- 妻も高齢、手帳ないが、障害あり、特にリウマチで医療費負担が大きい。(80歳以上・視覚)
- 2人が日中2人で支えられなくなり、介護保険を使うこととなった。その後視覚で手帳だが、日中働く娘の留守中が不安で、有料施設を使うしかなかった。(80歳以上・視覚)
- 介護度2だが、細かな所で見守りが必要。例えば食事は食べやすい場所に置いてもらう。薬は飲めるが落としてしまったら探せない。飲んだかをチェックする表もみえなくなり記憶を補う手段がない。誰かに居てもらえば済むが、そんなサービスがない。
- 妻は介護2だが、W/C使用。老健は入所もしたが、医療機関受診の為毎月退所した。家族(介助者)の負担が大きい。個別のサービスがつかない、と家族の安心もない。経済的に負担も大きい、そんなことを全部考えてくれる人が、家族以外に欲しい。福祉も障害だけでなく、人としてとらえて欲しい(介護保険と合わせて考え、相談に乗って欲しい)。(80歳以上・視覚)
- 現在デイサービスを利用しています。市の福祉サービスとデイサービス事業主のサービスの境界、市のサービスを受けるには本人が手続き等できない場合、家族が動くのか、ケアマネジャーさんをお願いするのか、はっきりわかりません。市としての、どのようなサービスが受けられるのか、障害によって一覧のようなものがあると助かると思います。(80歳以上・上下肢)
- 支援センターは私共の生活にとっては何の役にも立っていない。ただの電話交換手だと思っています。(80歳以上・上下肢)
- 今後、要支援者へのサービスの内容に変化があること。新支援者の紹介、支援者の現状を発表しあい今後の参考にしてもらいたい。一人一人の支援者によりよい支援と変化へ見落さないように注意深く生活支援介護予防できること把握して対処できる様にしたいです。(60歳代・内部)
- このアンケートで色々な福祉サービスがあるのを知り、今迄はほとんど知らない内容ばかりです。福祉サービスには、こう言うものがあると課った資料の配布等があれば良いと思います。(60歳代・内部)
- 補装具(アパレート)が欲しいが、どこに言って相談したら良いのかわからない。(60歳代・上下肢)
- 病院に通院した時に車いすの不足で困る時があります。雨などの悪天候時は、車いすの持参は難しいため、配慮して頂ければ幸いです。
- 障害者の福祉施設が2ヶ所しかないので少なすぎる。入浴(機械浴)が出来る様、増やして下さい。そのため、県から市への補助金の増額してもらいたい。(50歳代・上下肢)
- 障害者のための情報が少ない。市でも補装具の情報などをもっと公開してほしい。(50歳代・上下肢)
- 私達年寄り、カタカナ文字、ローマ字などの横文字が読めないし、意味がわかりません。むずかしい文字の読み方など、もっとやさしくわかるようにして下さい。(70歳代・内部)
- 私は週3回の透析を受けています。生活保護を受けています。おかげさまで、生活もなんとか出来ています。感謝しております。でも受給者でも国から出る15,000円、30,000円もほしいです。(70歳代・内部)
- 自宅では浴室が狭いこともあり、入浴ができない。夏場は暖かい為シャワー浴が良いが、寒くなるとシャワーのみでは体調を崩すので、入浴回数が減ってしまう。もっと入浴のできるサービスを増やしてほしい。(50歳代・上下肢)

- 等級にかかわらず、金銭的援助を考えてほしい。(80歳以上・その他)
- 他県から引っ越して来たので、知り合いがなく、障害者との交流が全くなくなってしまいました。どのような支援があり、それをどこで相談して良いかもわかりません。市役所へ行きましたが子どもが受けられる支援はほとんどありませんでした。(10歳代・上下肢)
- 短期入所で毛呂山の光の家療育センターを利用しています。もっと近くにあったら、といつも思っています。かるがもの家は18歳までとなっているし、今後かるがもに入所している子どもも成長し、18歳以上になったらどこに行けばいいのでしょうか？障害児者が、そして介護する親達が安心して過ごせるような施設(入所、短期入所)が、川越にできるといいなと思っています(息子は気管切開をしていて医療的ケアが必要です)。(10歳代・上下肢)
- 親が年をとり、子供の面倒を見れなくなってからでは遅いので、1人で自立できるように、グループホームとかに入れたいと思っていますが、急に家以外の場所で生活するのは難しいので、同じような形で練習できる場があれば良いと思います。また、グループホーム等の数が少ないです(親が頑張らないと入れない)。(30歳代・聴覚)
- 福祉サービスが身近になってほしい、今後どんなサービスが必要か、わからない？。(40歳代・内部)
- 障害者といっても、とても大きな範囲で語られ、ひとくくりには出来ない事も多々あると思う。一人一人の要求をていねいに集めていく中で、具体的なサービスの在り方が浮かびあがってくるのではと考える。声を発信出来る人と、出すすべを持たない人の差、行政からの家庭訪問等も必要かと思われる。家庭環境(家庭の介護力の差異)等も含めて、サービスの提供を考慮して欲しい。障害の有無(軽度、重度等)でポイントが加算してより多くの支援を受けられるようになるなど、利用者の視点から提供して欲しい。(60歳代・内部)
- フルタイムで働くことが出来ない人に対して、家賃補助等生活費補助が受けられるようにしてほしいです。生活保護の基準額より収入が少ないのに、減免が障害者手帳取得1年目しか受けられませんでした。(40歳代・内部)
- 現在は仕事と年金でなんとか生活できていますが、いつまでこの生活が続けられるのかの不安が常にあります。単身で障害のある者が入れる公営の住宅の充実を望みます。よろしくお願いします。(70歳代・上下肢)
- 生活サポートの送迎も利用していますが(デイスサービスなどの)、病院などの付き添いの時、私を車に乗せられないので主人はサポートの車で、私は自分の車で行くようだと思うので、サポートの車に私も主人も乗せてもらえたらと思います。(50歳代・上下肢)
- タクシー券の事です。酒などをガブ飲みし、休みも週一回だけの休みで、どこが悪いのやら。誰よりも元気働いている人がタクシー券を、いっぱい持っているのです。うち主人は心臓が悪くて歩くのも1人では歩けない状態なのにタクシー券はありません。何とかお願い出来ませんか。(80歳以上・内部)

#### 【その他】

- どの障害者も自分の希望する場所で安心して最低限度の生活を営む権利を有する。市は可能な限りでできることをすべきである。(10歳代・上下肢)
- 障害者1級でも4級でも税の面でも平等にしてもらいたい。(60歳代・内部)
- 現在、在宅で血液透析をおこなっていますが、電気代、水道代が高く補助があれば助かります。透析中に災害が起きた時避難ができない。(60歳代・内部)
- 全体的なプランとあわせて単年度～3年度くらいのムーブメントとなるような、テーマを掲げた取り組みがほしい気がします。前へ進めるためのポイントとなるようなものを繰り返し作って、目標に近づくようなイメージが多くの人に伝わり、理解されることを望んでいます。(80歳以上・上下肢)
- 人とコミュニケーションとる手段の一つの会話がスムーズにいかないと、とても辛い部分があります。弱い人への思いやりを持って、接して頂きたいと常に願っております。(70歳代・聴覚)
- 日常の生活が、施設の中で職員の介護にたよっている。大腿骨骨折により、人口股関節が入っている。4級の障害手帳をもらっているが、それ以前に身体運動能力が低下している。等々、今回のアンケートに回答できない箇所が多々あった。(80歳以上・上下肢)
- 現在、自分と妻は生活保護をもらっています。妻はグループホームに入所しています。その中での生活は大変です。(50歳代・聴覚)

- 68歳の時膀胱がんと前立腺の手術、赤心堂病院。平成22年、狭心症ステント治療、石心会狭山病院。平成24年、皮ふ腫瘍、手術（右目尻）（埼玉国際医療センター）。平成26年、左肩上部に転移。内科は赤心堂病院で血糖、心臓等の治療中。（80歳以上・その他）
- 特に不自由な点と言えば、腰部ヒザ部に時折痛みあり通院服薬で日常生活を暮している。一方、息子（二男）が同居しているが、勤務があり日中は夫婦のみで生活。現在家内は多少腰部に痛みを感じる時があるがまず健常。故、特に不自由は感じないが、近き将来家内が健康を害し、入院する様な事態が生じた時を予測した場合、家庭が崩壊する事が考えられ、不安を日常感じる。（80歳以上・その他）
- 時々自分の家に帰る道に考え込むことがある。いつ迄薬を正確にのむことが出来るか不安である。（80歳以上・上下肢）
- 書面でのアンケートは失礼です、直接私の声を聞いてください。（80歳以上・不明）
- このアンケート調査を実施する事により、何か目に見える仕事内容が変わりますか？ただの自己満足で終わっているのではないですか。議会答弁の為のアンケート調査ではないのですか。小生は元教員で35年間川越市の教育に携わって来ました。健常者と障害者の壁があってはいけないと思います。是非、このアンケート調査を無駄にしないで下さい。（60歳代・音声）
- 今私は小ヶ谷老人いこいの家2階のたたみが古くて座ると洋服にたたみの粉みたいなのがつくので黒いズボンはあまりはけないでいます。なるべく節約をしたり物を大事にしますから、なんとかして頂けると嬉しいです。（70歳代・その他）
- だんだん認知症がすすみ、介護度も上がってきている状況ですと施設入所でお世話にならざるを得ないです。いろんなサービスも、現在の状況が受けられる状態ではないですし、家族も働いていると、サービスの時間内で働くのも不可能な状況にあるので、結局施設入所にしてしまいました。いろんなサービスがあっても家族の就労で利用できないので、記入が難しかったです。（80歳以上・上下肢）
- さまざまなサービスを提供することは重要なことですが“自立”をうながしサポートすることも大切なことです。立て！進め！障害者を強く励まして下さい。（70歳代・上下肢）
- 市の広報、月に1回か2ヶ月に1回で良いのでは？紙のムダだと思う。（70歳代・内部）
- 介護保険の制度がかわって少ない年金が毎月赤字になるため先の生活が心配。（80歳以上・上下肢）
- 高齢障害者には、その年齢に合ったアンケートをとと思います。0～20才、21才～60才、61才～75才、76才以上というようなかたちで設問を考えた方がよいと思う。（80歳以上・上下肢）
- ボランティアをどういうふうにしているのか、紹介したり募集したりしたらいいと思いますが、個人情報とか何か事故があった時の責任とかむずかしいのでしょうか。（60歳代・内部）
- ストマ患者です。現在は自分で処理できますが、年令が重なると共にうまくできるかどうか心配です。（70歳代・内部）
- 私が耳が聞こえが悪いのであまり外出しません。買物は行きます。徒歩で行きます。3年前におもちを食べて、下の歯が全部ありません。現在歯医者をして3件行きましたが難しいと言われ最後に埼玉医大行きましたがやっぱり駄目でした。毎日ミキサーを利用して食べております。品物はきまっているので、いつも食べるものがきまっていて食事の楽しみがありません。今は体重がなく（70kgから50kg）に減りました。堅いものが食べたいです、特に肉が食べたいです。（80歳以上・聴覚）
- お願いします、各出張所にも福祉課を作ってください。遠方から行くのに大変です。障害福祉課の方なら、わかるはずですよ。答は必ずだして下さい。（80歳以上・聴覚）
- 医療費と駐車場の無料と車の税金が安くなっていることに、大変助かっています。（70歳代・内部）
- もう少し、わかりやすい言葉でアンケートを出してほしいです。（80歳以上・上下肢）
- 現在は障害程度が軽度ですので差当っての問題、苦情等は有りませんが、今後重くなって来た時の対応方法が、余りよく判りません。（60歳代・上下肢）
- 息子が難聴児の為、育成医療を使わせて頂き、大変助かりました。その他にも、補聴器の補助やこども医療費でも大変お世話になっております。（10歳未満・聴覚）
- このアンケートでは幼児（5才以下）は現状先すぎる質問や仕事の内容など、成人した人への質問が多い様に感じます。成人用と小児用で現状をしっかりとお伝えする様に分けて頂けるとありがたいです。（10歳未満・聴覚）
- 障害5級の為（軽度）困っている事が無く、アンケートも対象外？。（70歳代・上下肢）
- 私の場合は軽い障害ですので特に要望等はございません。（50歳代・上下肢）
- 障害者福祉法が古いからそろそろ改正を希望します。昭和24年では古いですよ！（50歳代・上下肢）

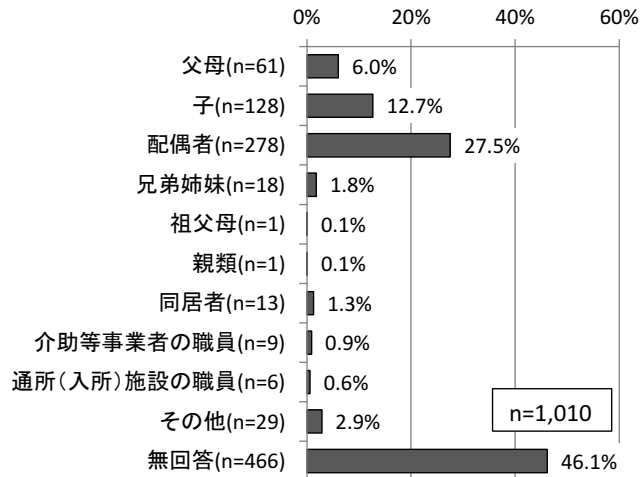
- 眼の悪い私には送られて来る書類のどれも文字が小さすぎて見えない。(60 歳代・視覚)
- 重度身障者第一級ですが、心臓切開手術をして 10 年経過していますが、日常生活は健常者並みですので、本アンケートに期待される答ができませんでした。(年代不明・不明)
- アンケートを作り配布する財政があるならもっと福祉にお金を使え！こんな所に貴重な金を使うな。(50 歳代・上下肢)
- 特に困っている事もなく、バス(市内循環)の特別乗車証を利用させて頂いています。(60 歳代・上下肢)
- 問 38 の 5 の英字はわからない。(70 歳代・内部)
- アンケート結果から見えてきたこと等に対する対応について、対応、検討委員会などの机上でのものでなく、現状把握や事実確認と言った三現主義(現場で現場(現状)を現実的に観る(調査する))に徹した方策で解決して行って欲しい。財政を考えると費用対効果を考え、重点指向にそって一つずつ確実に着手して行って欲しい。(70 歳代・視覚)
- 今後心配なのはアルツハイマーの発病です。そのときは、市の相談室を利用したり施設を利用させてもらいお世話になります。私共は「永生きは幸せ」ではない。「健康寿命」が大切なんだと思ってます。願わくは「ピン、ピン、コロリ」です。(70 歳代・内部)
- 本人ではないので、分からない質問も多いです。(80 歳以上・上下肢)
- アンケート内容を手話で説明してくれるとわかりやすい。(50 歳代・聴覚)
- 今後、労働人口等の減少により歳入の減少が想定されるなか、福祉サービスの拡大の一方向だけを考えている計画に限界があると感じます。今回の計画に限られた歳入(パイ)をどのように分配するかも提示することによって現実味のある計画(持続可能な社会)になると考えます。(30 歳代・内部)
- 私は今(みなみかぜ) マネージャーさんにお世話になってます。とても助かってます。出来るだけ 1 人で(頑張って)行きたいと思います。(80 歳以上・視覚)
- 心臓疾患で一種一級ですが、移動の為のタクシー券は大変助かっております(移動手段の多様化を望みます)。(70 歳代・内部)
- この調査は実態とあっていない、理解できない人のことを理解していない。(80 歳以上・上下肢)
- 今は見ためにはわからない、歩く事もでき今大丈夫だけれど、この先どうなっていくのか少し不安です。(60 歳代・その他)
- 高齢のため収入はわずかな年金だけで生活しています。障害者手帳 3 級なので医療費が無料で、とても助かっています。でも、これからもっと身体の状態が悪くなった場合どうなるのだろうととても不安です。(70 歳代・上下肢)
- 長い質問でつかれて最後の項はあやふやに○をつけてしまいました。(70 歳代・上下肢)
- 今、病名のわからない全身の不具合に悩まされ落ち込んだり、気を取りなおしたりしております。家族、友人、病院の先生、福祉の方々に感謝しながら前向きに頑張りたいと思っております。(60 歳代・内部)
- 私は 27 年 9 月に変形症股関節の手術を受け 11 月に障害者手帳をいただきましたが、手帳をお返しさせて頂いていただくまでに回復させていただきました。でも生活不安もあり少し残念ですが、一年でここまで回復できた事に感謝すべきだと思いました。ありがとうございました。(70 歳代・上下肢)
- 国民年金を生活のため 64 才でもらっても障害年金は出してもらいたい。なぜ実際に障害になるとは思っていなかったが途中で障害になってしまった。歩けなくなる事がこわい、足半分しびれている。人工骨を入れて半分は直ると思っていたが直らない。(60 歳代・上下肢)
- 一つのサービスを利用したり、申請したりするのに手間がかかる。色々な説明があって分からない。特に高齢なので申請方法などは困っている。(70 歳代・上下肢)
- 6 才の子どものことについてこのアンケートを実施する必要があるのか疑問でした。答えようがないものがほとんどで困惑しました。ヒアリングをするのなら、年齢別、障害別にしないと何もわからないのではないのでしょうか。(10 歳未満・聴覚)
- いまは家族が出かけた後一人でも留守番が出来ます。少しずつ動いています。この先はどうなるかはわかりません。(70 歳代・上下肢)
- 同居している父親が下衆すぎで、加えて上に住んでいる住人も下衆で家を出たいが、健康上働けないから収入がないので我慢するしかない。(40 歳代・不明)
- この調査でパソコン、インターネットを使える人は何%いるのか、私達 70 才代の人々は学ぼうとも

- 思わない。その中で調べる事は出来ない。(80歳以上・内部)
- 私は体が不自由なので両親と一緒に生活しているので、この先の事を考えるといろいろ心配しています。両親は高齢です。(50歳代・上下肢)
  - 似たような質問事項なら1つにまとめて下さい。(60歳代・上下肢)
  - 医療費の補助をいただいております。いつまで受けられるのかとの心配もあります。連合いを頼りとしております。高齢ですので、できるだけ元気でいてほしいと願っています。沢山お世話いただきありがとうございます。これからもよろしく願いいたします。(60歳代・その他)
  - 内臓系の障害は外部から判りづらく見た目での差別は受けにくいですが、元々身体が頑強な外見だと理解してもらいにくいという点がある。このジレンマの解消にも注力頂きたい。(30歳代・内部)
  - 障害者手帳のサイズがカバーを含めカードサイズの1~2回り大きいため携帯に不便で、バスやタクシーなどの乗車時に取り出すのが面倒でサービスの利用をしない事がある。名前、カードサイズで用紙をコート紙にして丈夫にするなどの工夫をしてもらおうと、カバーも不要でパスケースに入れたり財布のカード入れに入れる事で利用し易くなると思うので検討頂きたい。(30歳代・内部)
  - 好んで、生活保護を受けている訳ではなく、出来れば受けたくないのが本音です。生活行動に制限があるからです。できれば、保護の生活は1日も早く打ち切って頂きたいと念願しております。(70歳代・内部)
  - 現在は仕事をしているので、生活費の不安はありませんが、年齢的に仕事ができなくなると、年金だけでは生活できません。先の生活がとても不安です。足の障害がこれ以上無くならないようにする事に気を使っています。(70歳代・上下肢)
  - ケアマネジャーさんから川越市の障害者福祉は進んでいると伺いました。これからもよろしくお願い致します。(70歳代・上下肢)
  - 現在介護保険と生活サポートを利用しています。国の方では介護保険の制限が拡大されること検討され、不安に思っています。現状維持したいと考えています。(60歳代・上下肢)
  - 質問項目が多くて大変でした。回答するのも本気で考えると、とても時間がかかります。控除や給付の手続きと同じで、サポートは受けたいけれど、事務手続きの負担が重いです。フルタイムで働き、通院も定期的にありますので、役所等の手続きもあるととても疲れます。(10歳未満・上下肢)
  - 記入に対しよくわかりにくいところがありました。(80歳以上・不明)
  - 私より配偶者の方が重度障害(1級)ですが介護保険など一度も使ったことはありません。どんな時に使っているのか、ということを考えます。(70歳代・上下肢)
  - 外出するときは、いつも家内と一緒にです。補聴器はつけていますが、周囲の音が大きく聞こえ、肝心の人の言葉が聞きとりにくく、使用しない方が多くなっています。(80歳以上・聴覚)
  - 介護保険を申請したばかりでまだ何を利用するのかわかりません。足がわるいので外出は無理です。本人は病院のみです。元気な時は、つり、温泉にはたびたび出掛けてました。またつり、温泉にも行きたい夢はあるようですが、代理の者としては無理です。(70歳代・上下肢)
  - アンケートの質問の数が多く、理解が出来ないものや、解答にどこに返事をしてよいのか分からないところが有りました。もうすこし質問事項や枚数を少なくして頂きたいと思いました。(80歳以上・上下肢)
  - 川越市からの手紙について、大きな字で赤色とするなど、見やすくしてほしい。特に必要なものは「重要」と大きく印字してほしい。(70歳代・視覚)

## ご家族や援助（介護や手助け）をされている方へ

あなたの立場（調査対象のご本人との関係）は次のうちどれですか。（○は1つ）

調査票対象者との関係については、「配偶者」が27.5%と最も高く、次いで「子」が12.7%、「父母」が6.0%となっています。



毎日の援助の中で気づいた問題点や、市へのご意見・ご要望などがありましたら、自由にお書きください。

### 【差別解消及び権利擁護について】

- 障害をもった人達が安心して暮らしていく為の環境や制度がまだまだ不十分だと思う。先日、神奈川で起きた殺傷事件によって、障害をもった人達は更に不安を抱き、社会から差別をされているのだと深く傷ついている。市の方でも、そのような状況や実態を把握して欲しい。（介助等事業所の職員）

### 【保健・医療サービスについて】

- ストマ費用の支援はありがたいのですが、それに付随するガーゼ、はがし剤、トイレに流れるおしりふき等、毎日支給額を越えて負担が大きい為、支給額を増額して頂けたら、ありがたいです。（子）
- 障害による機能低下に加え、加齢によるできない事が少しずつ増えてきている事や、入院、手術がこの先に数回あると思うので、更生医療での対応がこの先もあるのかが不安です。（配偶者）
- あと希望としては、病院で待つ事ができないので重度心身障害者は待ち時間なく、優先で受診できたら病院に行くのも楽になると思います。（配偶者）

### 【教育について】

- あけぼのひかり児童園や、養護学校など、もっともっと普通学校や保育園、その他と交流会を増やすべきです。園長が変わってしまって、あけぼの交流会が無くなってしまったのが非常に残念です。（父母）
- 医療ケアができる、放課後デイサービスの充実。医療ケアができる居宅介護ヘルパーの充実。（父母）

### 【雇用・就労について】

- 支援B型の作業所へ午後4時間勤務しています。玄関のとびらが大昔の出入口のため1人が戸を開け、1人が本人の身体を支えるため、会社の人が最低3人は手助けをしなくては会社の中へ入る事が出来ません。道路から3段上がらないと中へ入れられません。階段の上は屋根もなく雨の日は階段もすべて中へ入る事が出来ないため働きたくても勤務出来ず休みます。足に筋力がないため、やっと階段を登るのでこれをなんとかしてほしいです。場所は砂久保です。（父母）
- 高校卒業後の重度障害児が通える通所、入所施設を増やしてほしい。（父母）

■足が悪くツエをつけていますが、ずっと職人をしてきた父でもできるシルバーの仕事があればいいなと思います。(子)

【社会参加について】

■週2、3日ジムでリハビリをしています。費用の支援が1部でもあると助かります(医師に筋肉を付けないと言われていました)。(配偶者)

■人浴サービスは非常に助かっています。施設への移動に、福祉車輛(車いす乗車)の貸し出しが欲しい。月に1度か2度の利用で良い。(父母)

■タクシー券を頂いています。私(妻)が病院への送迎をしています。病気を私自身も抱えている為、体調悪い時などは、夫にタクシー券を利用して病院に通院してもらっています。あと一冊タクシー券を配布して頂けたら本当に助かるのですが。(配偶者)

■シャトルバスの運行の充実。(不明)

■色々なサービスの利用案内をいただくが、本人が行く事が出来ない物が多い。車イスの移動でないとだめな為、出張サービス等が出来ればと思う。(子)

■高齢のため、インターネットなどで情報を得ることに積極的ではありませんが、将来のことを考えると使いやすいものがあれば導入していけたらと考えています。(子)

■母親が入所して一人暮らしになっているため、心のケアが必要なのではないかと思います(本人は面倒がりますが)。(子)

■外出支援が無くなると、車イス生活なので、非常に困ります。無くしてほしくないです。介護タクシーは、とても高額で、タクシー券だけでは、消費税にも満たない事もあります。通院だけでも大変な事を理解していただきたいです。よろしく願いいたします。(子)

■バスや電車の乗り場が遠い。本数も少ないのでタクシーの利用が多くなる。タクシーチケットのような物があると良いと思う。東京都内は、バスの無料化などがとても使いやすく、外出に気をつかわなく(金銭的)出る事ができる。外に出る事でリフレッシュや友人との時間をつくれ、精神的にも良いと思うのですが。(子)

■外出時のサービスが入所(施設)している為何も利用出来ず運転代行してくれる人がいたらいいのにといつも思う。(父母)

■シャトルバスをもっと充実させて欲しいです(ルートなどの見直しも)。障害があっても、バスは様々な所へ足を運ぶことが出来る大事な足となります。各社で対応は出来ますが、運賃が高く利用しづらいです。自転車とぶつかりそうになる時があります。歩道と、自転車道路の整備があると良いと思います。(配偶者)

■マッサージ券とか、お風呂券などあまり利用出来ないの、1枚でもタクシー券などいただけたらありがたいです。(子)

■地区で転倒予防体操など公民館で月に1度やっていただきうれしく思っております。(子)

■だいぶ耳が遠くなり、補聴器の購入も考えるが高額の為、躊躇する。(子)

■「オアシスまで行きたい」と言う時があり、足が弱い公共のバスで行くのが厳しい(乗りつぎが必要)ため、私が車で送り迎えするが、もうすぐできなくなるので週一回でも良いので、直行のバスが運行されたりしませんか?外出の機会が減ってしまうのが心配です。(子)

■今後通院の機会が増えた場合の車を考えますと、息子たちへの負担が大きくなります。タクシー券では使いにくい上に病院が遠い為にタクシーを利用しますと金銭的負担となります。息子たちとは同居ではない為、タクシー券がガソリン券に振替えが出来ません。住宅事情など同居は無理の場合、市内在住の親族にも幅を拡大していただければ助かります。自動車税においても同様に、市内在住の親族にも負担が半減する方向で少しでも子供達への負担軽減があれば精神的にもありがたいです。(配偶者)

■将来の自炊のために料理教室や、料理ツールなどの紹介があれば助かると思います。(父母)

■現在オアシスを利用していますが、シャトルバスの到着時刻が講座の開始時刻にリンクされておらず、やたらと早い時間に家を出ていました。結局、毎回送迎している状況です。時刻表の見直しをお願いしたいです(例えば、10:00 開始の講座があれば、9:45 頃到着のシャトルバスを設定する)。以上よろしく願い致します。(父母)



- 入所施設で生活していますが、土日に買い物や出かけたいと思っても、移動手段がない状態です。視覚障害がある為、一人で外に出ることもできません。入所の職員は他の仲間もいる為、忙しくなかなか時間がとれません。なので、入所を利用していてもヘルパーが利用できるようにして下さい。(父母)
- 手話講習会を開いて下さりありがとうございます。「聞こえない」不便さを知って下さることが一番ありがたいです。(父母)
- 歩道が極端にせまく、遠回りをして安全に車椅子で通れる道が完全ではありません。せめて通学路だけは、子どもたちの安全を守るためにも見直して頂ければ嬉しいです。(父母)
- 認知症対策一気軽に(本人が)参加できる(予防、体操など)サークル教室があればありがたい。デイケアサービス施設も認知症スキルをUPし、実践してほしい。(子)
- 身体に障害があると外出の機会が少ないので障害がある人に理解のある方との交流や結婚等があれば嬉しく思います。(子)
- 病院など、出掛けた帰り駅前でタクシーをかなり長時間待つことがあります(天気の都合、雨の強い日など、電車が大幅に遅れたときなど)。いずれも身体の弱い者にとって普段よりきつい状態になっています。何かいい手があったらと思います。(配偶者)
- タクシー券をいただいておりますが初乗り運賃より高く払えないので使えない。ガソリン券の人は全部使っていると聞いていますが、1回に必要なだけタクシー券も使えるとありがたいのですが。(不明)
- 障害を持った人の大変さ、その家族の大変さを小学校(小学生)から教えて欲しいと思います。障害を持った人への理解がなさすぎる。(配偶者)
- オアシス等でサークルやイベントを行ってくださっているのですが、視覚障害者が参加できるようなものがない。1人でオアシスまで行けない。特別な内容でなくても、仲間とおしゃべりやお茶ができるような定期的集まれる気軽な会を立ち上げてほしい。(配偶者)

#### 【住みよいまちづくりについて】

- 歩道を作して下さい！お願いします！。(配偶者)
- 泌尿ストマ現在は本人がしていますが、災害時とても心配です。86歳で入院などすると、体力的に大変です。とても疲れて寝込みます。医療費がかかり大変です。(配偶者)
- 災害時には周囲の人に聴覚障害者であることを知って貰う為に一目で分かる表示方法として、バンダナ又は耳マークのベストの着用があればいいかなと願っています。(配偶者)
- 最近、地震、台風等多いため、避難場所等がわかりません、何か情報を。(子)
- 道路で車椅子を押していると、ガタガタと振動で右半身に痛みが連動しいやがります。車に乗っていても同様です。床みたいな道路はありません。よって外出をいやがり、限られます。(配偶者)
- 道路(歩道)に段差が多く危険。道幅が狭い。(子)
- 公共施設の建設に当たり障害者本人の意見を十分に反映させてほしい。(子)
- 主人が障害者になって3年ほどになりますが、今迄気がつかなかった駐車場(障害者)が少ないのと、歩道が狭かったり、なかったりの場所が、結構多い事が分かりました。(配偶者)
- 災害時に、とり残されてしまうのではないかと、心配です。(子)
- 当該障害者は自宅より指定避難場所に至るには、上下急斜面の有る道路を30分余掛ければ辿り付きません。当該下肢障害者の利用は無理がございませぬ。自宅から徒歩6分位の場所に他地域の指定避難場が存在するにも係わらず、市災難対策部門職員方々が地図参照のみの机上計画の結果、実状に添わない場所が市指定避難場所に成ったのであろうと推測されます。河川氾濫等、水害の場合は河川0メートル地帯に有る指定避難所は利用せず、自宅にて3~4日待機して自然に身を任せます。地震、大火災等の災害時も80歳を越えた終期高齢者の爺婆なれば、上記と同様の措置、行動を致して静かに名前の変わるのを待つ所存です。(配偶者)
- 国民の義務である、選挙投票所に関連して。下肢障害者は、地域指定投票所へ行くのに、往復60分余も要し当該障害者には歩けず、12年位投票を、棄権して参りました。年金生活の終期高齢者の我が家には、投票を行使する等に2~3千円の金銭を使用する余裕などございませぬ。(配偶者)
- 道路の角隅が上にでて、つまづいたり自転車で乗り上げ、足の悪い障害者には危険。(配偶者)

■藤間在住ですが、路線バスが全くない為、病院に行く際シャトルバス利用していますが、本数が少ない為、病院での待ち時間も長く、帰りはタクシー利用など大変不便です。上福岡←→川越路線バス運行、シャトルバス増便をお願いします。(子)

【福祉サービスの充実について】

■自分も仕事をしているため、親の事が心配でも中々毎日手伝ってあげられないです。そんな時、不安になります。何か有ったら、気軽に相談できる方がいると私の不安も軽減されます。少しでも長生きしてもらいたいです。(子)

■介護保険負担限度額認定証について、2万円以上/月の値上がりはどうしても納得出来るものではありません。私の考えを述べさせていただきます。国が介護保険負担限度額を決めて、それなら市として条例で考えてみても良いのかと。それは国が決めた限度額に対し、前年までの限度額のギャップが酷い場合、市が負担するものです。いま、川越市ではよその自治体にはないサービスがたくさんあります。しかし、それらを利用するには少なからず費用がかかります。いくらサービスを充実させても経済的にゆとりのない人にとっては絵に描いた餅であり、利用することができません。(配偶者)

■1人で家にいる時倒れたりした時、どうしたらよいのか教えて頂きたい。よろしくをお願いします。(配偶者)

■社協の活動等を健康な人々に知らせ、参加をして障害の重い方々、そして介助の人達の様子を見てもらえたら、理解が深まるのではないかと思います。先の伊勢沼での活動等、大変良い機会だと思っています。できればその様な活動をもっと増えたらと私常々考えておりました。(配偶者)

■2人暮らしなので緊急時の不安が常時ある。一泊位は(緊急時)すぐ対応できる施設があれば安心。失語症で人に来てもってのサービスは安心できない(鍵のかかる部屋がないため)。医療機関等に同行して(主に車の運転)頂けるサービスがほしい。家族は自由が無いのでストレスがたまる。自分のケアマネも土、日は連絡がとれず、身内にも頼みにくい等孤立感は大きい。※人手不足を痛感する(施設等)。(配偶者)

■老々介護の身で疲労から過労へと…。本人は入院しているとはいえ、難病で治療方法がなくなると、すぐ転院の話が出る。又、病院の方針に従わないと、退院の話しをされ、病院も自分で探す。もうとても無理。特養老人ホーム、療養病棟をもっと増やして欲しいです。(配偶者)

■障害者ですが、ETCの割引申請の件で、市民センターでは手続きができませんでした。近くの市民センターで手続きができましたら良いのですが。(不明)

■デイサービス、ショートステイを利用できるので助かります。(子)

■ガソリン券がもらえるようになったのはありがたいのですが、もう少し金額を増やしてもらえると助かります(通院が多いので)。(父母)

■介護する側も高齢で、この先の事を考えると不安でいっぱいです。いろいろ福祉サービスがあるようですが、経済的負担も考えると、これ以上利用できません。(配偶者)

■子供が2才と4才。育児とフルタイム仕事(生計維持)と介護は本当につらい。辛いといっても仕事場では通用しない現実。相談できない(相談しても解決できない)。(配偶者)

■毎年、様々な手続の更新のために、いくつかの課に申請をしに行かなくては行けない。同じ時期又は、1度にすべての申請ができるよう簡素化してほしい。(配偶者)

■子供(障害児)の兄弟の幼稚園等の行事などがある度、預け先がないことに困っています。施設としてはあるものの、3ヶ月前の予約開始日の時点でほとんど埋まっていたり、すぐに利用したいと思っても空きがない(父母)

■昔のように身の回りのことが出来なくなったらすぐに年金で入れる病院又は施設に入ることが出来ればよいと思います。(子)

■私の場合は身体障害者5級ですが、妻が痴呆のため、デイサービスを使用させてもらっていますが、毎日の家事いっさいに追われ、自分のことなど考えられず、痴呆症対策も考えてください。(不明)

■難病見舞金、医療費給付、障害年金等を受ける為にその都度、本人が検査を受けに病院に行かなくてはならない。1つのものにつき何回も(予約、検査、診断書の受け取り、提出)行く必要があり、良くなる可能性がない病気、病状については数年に1回とか考慮していただけたら助かります。(配偶者)

- ひかり児童園、あけぼの児童園の入園児の数の増員。看護師や、作業療法士、理学療法士などの増員。(父母)
- 送迎があれば家族が仕事を休まなくてすむが。家族と一緒に外出したとしても、夫をトイレの中までサポートして行けない。トイレの入口でボタンを押せば、同性の係の人が来て、トイレの中の案内をしていただけたらとても助かります。(配偶者)
- 手続きに行った際、職員が手続について知識不足を感じた。専門知識のある方は配置して欲しい。我家は高齢者なのでサービスは介護保険中心だが、サービス提供者側が障害について知識が乏しいと感じる。障害領域からも介護保険側に提言願いたい。(子)
- 食事作り。(配偶者)
- 高齢者世帯なので緊急の通報ができるようお願いしたい。(子)
- 福祉サービスの提供者が少ない。増やせばもっと利用したい。(配偶者)
- 高齢化に伴い、認知症予防の観点から、各地域にある集会場、自治会館などを活用して、高齢者の「何でも話そう会」的な集まれる場所をつくり、生き生きとした老後を送れるようにしてやりたいし、仕組みをつくってほしい。(配偶者)
- まだ夫婦でいるうちは良いのですが、1人欠けると独居老人がこれからかけ足でやって来ると思います。そんな時の受け入れ態勢をしておいて下さい。やはりこれからは地元にある集会場等利用して日々コミュニケーション等出来ると良いと思います。(配偶者)
- 夫が肛門管癌でストマ生活になり、4級の障害手帳を頂き今は日常生活用具費を支給して頂いていて大変助かっています。市の方にオムツ代が出るかお聞きしたら、4級では支給出来ないと言われました。月にオムツ代もかかりますので、支給して頂くと有難いなと思います。(配偶者)
- 今回主人が病気をして色々なサービスがあるんだと言う事を知りました。それまでは色々なサービスがある事も知りませんでした。他にもそういう事を知らない人達が沢山いるのではないかと思います。出来ればそういう資料の配布をして頂けると良いなと思います。(配偶者)
- もうすこし介護職員を増やしてほしいです。(通所(入所)施設の職員)
- どのようなサービスが受けられるのか、支援していただけるのか、わかりづらい。こちらから聞かないと教えてもらえないから、知らない事もあるかもしれない。保険料(国保)や税金もきちんと納めているのだから、知らないままだと損している気分になる。(父母)
- 居宅介護支援事業所を利用しています。食事の件ですが、全員が老人食でなく普通食(に近い物)も用意して欲しいです。(配偶者)
- 介護保険との関係があると思いますが、今受けているサービスを受けられなくなったり、値上げされる時、大変つらい思いをしました。(子)
- 障害のある方のデイサービス、グループホームなど川越でもっと増えると良いと思います。(子)
- 福祉関係の事は、自分の病気に関しての事以外わかりません。全般に福祉には、このような事があると1冊に(小さいのでいいのです)まとめて障害者に送ってくれる事が出来たら、うれしく思います(不明)
- 足が弱い人は、なかなか役所へ行く事が出来ません。(不明)
- 福祉用具や、補助器具などはネットで注文することができる体制になっており、例えば吸引器などについて、インターネット注文などする事が出来ると思います。市役所の窓口の担当の方々はそのらの事をあまり理解しておられないのかなと思われる事がありました。(配偶者)
- 知らなければ受けることのできないサービスが多いと感じます。提供側から積極的に発信してくれると有難いです。(父母)
- 親の負担が大きく、大変疲れてしまいます(子供はコミュニケーションがとれない→あまり自分からとろうとしない)。親の手助けをして欲しいと思っても、妥当なサービスがない(相談できる窓口が身近にあれば良いなと思います)。また、色々なサービスがあっても、良くわからないのが実状です。(父母)
- 自分(娘)も自立困難に成った時、安心して穏やかに過ごせます様、特別養護老人ホームの充実を、切に願うものであります。(子)
- 家族が認知症や障害とともに生活するようになるまで分からないことをいきなり対処しなければならぬのは援助、介護する者にとっても迷い、とまどうことの連続です。フローチャートのようなものがあってほしいと思います。(子)

- 身体障害者への情報や相談をもっと増やしてください。(不明)
- 施設で生活している子供(月の朝～金、夕方)土日、祝日は家庭に戻っている。この場合使えるサービスはサポートのみ(1時間 950円×時間数)。昼間は施設の通所施設で、夕方、自宅で親と生活の場合、ショートステイ、行動援護、移動費補助(タクシー券かガソリン券)が使用出来る。住む場所で、何故こんな差異が生まれるのか？。(配偶者)
- 障害の状況に合った便利なグッズなどの資料があれば、出来る事は工夫して活用するようにしたいと思っています。(配偶者)
- 一日中自宅にいますので、もう少し他の人との交わりが出来れば良いと思います。私は高齢なので今後は不安です。(配偶者)

【その他】

- 高齢でありながらも1人暮らしで頑張っていますが、このような書類には言葉(文章)の理解に問題が生じます。付き添いながら一つ一つ尋ねての回答ですが、疎通がままならないことも多々あります。(親類)
- 今はまだ自力でかろうじてトイレ、入浴しているが、動けなくなったら、自分は仕事をやめなければならず経済的に苦しくなるので将来が不安である事。(配偶者)
- 提出物や申告物等、市役所まで行くのに遠いので出張所でも全ての事ができると助かります。(配偶者)
- 今の状態で何事もなく過ごせれば幸いに思います。川越市役所福祉部障害者福祉課の皆様の日頃の行動及び我々への連絡等を含めて感謝申し上げます。(配偶者)
- 職員の方がとてもよくしてくれています。(介助等事業所の職員)
- 手がうまく動かず、このため家の草むしりが出来ない(これ以外は自分でなんとかしている)。(不明)
- 本人が素直で安心して対応できます。(配偶者)
- いろいろありがとうございます。88才と85才で今のところは元気にやっております。私も地域の老人会では副会長をお受けして少しでもお役にたてるよう努力しております。これからもよろしく願い申し上げます。(不明)
- いつもお世話になります。福祉にたいして市にいつも感謝して在ります。出来るだけまわりに迷惑をかけないよう気を付けております。これからも宜しくお願い致します。(不明)
- 施設での生活の為食べる事しか楽しみがないと思うので、おいしい食事を提供してほしいです。(子)
- 平成14年4月から入浴すること嫌うようになった。家族の者としては困っております、いかにしたら入浴できるか？もし、良い件がありましたら御指導お願いします。(配偶者)
- 西と東に後楽会館があって、高齢の人々が喜んでいます。私は30年前まで浦和市に居りましたが、浦和には土地も無く老人の楽しめる場所がありませんでした。私の場合、運も良く笠幡駅には5～6分で行かれますし、西後楽会館には15分位で行かれますので、本当に感謝しています。(不明)
- 障害者に好きでなったのではない、私個人の問題で有ります。これが人生と思っています。(父母)
- 災害時の御支援をよろしくお願い致します。(父母)
- いろいろな面で、障害者の為に考えてくれているように思わないです。家族が皆んな健康だと、本当の大変さがわからないと思います。しかし、それは理解してもらうのは無理なのです。(父母)
- 病院に行く時だけ娘に車でつれていってもらおう。今の所一人で何でもやっています。(子)
- 自分でも1日の事は出来ますが、ドア1つで息子の所に行けるのでとても気持ちが楽になります。夕食は孫達と皆で食べています。(不明)
- 川越市は障害者に対しての配慮が充実していると思います。(不明)
- 透析(〇〇クリニック)で大変お世話になっております。(火、木、土)1日4時間。(不明)
- 私(介護者)が(病気、死亡)介護できない状況になった時の事が心配です。(配偶者)
- これからもよろしく申し上げます。(配偶者)
- 介護についての説明はそれなりにありますが、障害者に対する説明は不足しています。(配偶者)
- 障害者手帳に落下防止のためヒモを通す穴をあけていただけたらありがたいです。(配偶者)
- 地域の中でご近所ではゴミなど日常生活の中の細かいことでお世話になり感謝しております。民生委員の方にもいつも感謝しております。(不明)
- 老々介護なので一日一日が本当に大変です。(配偶者)

- 今は車椅子になっており障害者3級にあわせて介護保険も受けて、施設に入っていますがいろいろな面で行政にお世話になります。(子)
- 援助している者(家族)は、職場の休みを取ったりしながら、自身の生活の収入源を削りながら大変な思いをしています。介護されている人は、色々な給付金を受け取る事ができます。何もなしに、ただ介助や援助を毎日している家族(子供、孫)にも、せめて少しの給付金を頂けるようお願い致します。(子)
- このアンケートがわかりにくくて困ったです。お年寄りにはむずかしいし、長すぎるのでは？。(子)
- 私は長年福祉のお世話になっておる者ですが色々な事がありますがなに事にも親切にてきぱきとやってくれました、ありがたく思っております。でも今年はずがいます。(配偶者)
- 現在認知症で要介護4で施設に入居しています。(配偶者)
- 主人は脳梗塞にかかり、右半身マヒになりましたが、リハビリによりかなり良くなり、現在は元の自営業に戻っております。今後家族の中で障害を持つ者が現れたら、又は自分がそのような立ち場になったとしても、相談しやすい環境にはなっているような気がしております。なるべく自立しようとする姿勢も大切ではないかと感じています。(配偶者)
- 通常生活している要支援の者にも半年に1度位は状況の確認をお願いしたい。昨年本人が褥瘡で半年入院した際も家族としては色々大変なこともあり、1つの声掛けで心が軽くなったこと、不安が取り除かれたのかと思うと、書類や日常のデスク業務以外でも心くばりをお願いしたい。(配偶者)
- 援助する私も71才で今後自分が心配です。要支援がなくなり、今後要介護1、2が切捨てられないかとても心配です。年金からいろいろと差引かれるとガッカリします。不信感が残ります。(子)
- ご面倒をおかけいたしますがよろしく願いいたします。以上。(配偶者)
- 障害者、介護認定されてから日も浅いので必要なサービスが何なのか良くわからない。特に介護保険制度と類似しているものが多いので混乱している。もっと制度を勉強して利用できるものがあれば利用していきたい。今後ともよろしく願いいたします。(不明)
- この4月、川越の〇〇眼科医師より2級の診断書をもらい申請したところ、担当者より3級の可能性があるのもう一度診断するように言われましたが、何度も足を運び大変な思いでしたので面倒な気持ちから3級でいいですと、一筆書いてきました。手間ひまかけて診断料を払ってもらった診断書に何の意味があるのですか？まさにお役所仕事だとガッカリです。(子)
- 配偶者が具合が悪く時々手助けしてもらいたい時もある。72才の配偶者はあまり歩けないけど障害にはなっていません。腰の痛みから歩くと痛く歩きません。先生は手術をしない方がいいでしょうとおっしゃるけど本人は痛く歩こうとしない。どうしたら良いか、本人は介護いらないと昼間はほとんど横になっています。(配偶者)
- 文章の内容が難しく、知識のある人は理解できるが、一般の障害者が読んでも理解できていない。誰が読んでもわかりやすい文章(最低でも全部にフリガナ)は必要。障害者の中には(特に高齢者)学校に行けなかった方々も多く、文字の読み書きも難しい方も少なくありません。もっと優しい文章をお願いします。(通所(入所)施設の職員)
- 本人85才、妻88才、妹80、3人でくらしているが、やっと生活をしているので毎日が心配です。回りの人の気持ちがよくわからないため、どなたにお話をしても良いか、で回りに気をつかわない生活をしています。(兄弟姉妹)
- こんなに年金が減らされては、生活していくのが大変です。年をとっても安心して生活できるよう、より福祉を充実させてください。贅沢はまったくしていませんが、福祉関係の出費も減りません。(子)
- 将来施設に入りたいがお金がかかるので心配だ、年金だけでは大変だと思う。生活の他に掛かるお金なので、もう少し低くおさえられたらいいと思う。(配偶者)
- 80才をこえ目が白内障のように見えにくくなり、いずれ手術するようになると思います。15年前よりリウマチになり〇〇医大に主人に車で行ってもらっていますが、主人と81才になり運転も難しくなると思います。(不明)
- 在宅介助が忙しく自分の時間が取れにくいため、病院などの通院時間に限度がある。自宅で介護を希望(2~3時間程度)。在宅介助1年半しています。(配偶者)
- 同居家族はお父様と二人です。お父様が高齢なので色々意思疎通が心配です。(通所(入所)施設の職員)

- 不便な所に住んでいますので、外出はタクシーなので、交通費が大変です。タクシー券とか交通費の割引券が無い。頂けたらと思います。障害手帳は平成 19 年に交付された 3 級ですが、その頃と年月が経つにつれ、歩行困難になり家の中でも家具につかまり歩きです。(子)
- 今は入院中でよくわからない。(父母)
- 10 年前から身体障害者になり 2 級でいますが、自治会の級長は 3 回してきましたが大変苦勞しています。これはどんな所に相談したらよいのでしょうか？ただ私の市営住宅で年の方がいるので、自治会の仕事が出来ませんで、自分だけ級長を抜けることが出来ません。市の方でもこれから年齢が上がる方もいますので、こんなことも考えてもらえないでしょうか？。(子)
- 災害時ストマを無償提供制度があります(登録が必要ですが)。約 1 ヶ月分提供されますが、受け取る場所は扱うメーカーの他市です。できれば川越市で受け取ることが出来れば、この制度を利用したいと思っています。他の病気等でも必要な備品(医療)は受け取れるのでしょうか？例として糖尿病のインシュリンなどです。(配偶者)
- 川越市はさいたま市をもう少し見習って、自分達の市でどうにかしようという気持ちになってほしい。他市まかせにしないでほしい。さいたま市に引っ越しをしたくなるような思いにさせないでほしい。(父母)
- とにかくどのようなことを市が行っているのかわからない。(子)
- 障害者施策審議会には川越市障団連からの委員ではなく公募で委員を募ってほしい。公募委員を 3 割(?) 以上入れるべきである。(父母)
- 障害者施策、福祉施策の委員を特定の団体及び施策に依存せず、やる気のある委員を選出しくみづくりをするべき。(父母)
- 計画は委員の意見のみ、あるいはその団体の福祉向上のために団体外の障害者にとりメリットがまるでない。パブリックコメント前の政策決定、計画決定、策定の前の団体等の他の方の意見を取り入れるべきである。計画の公募をすべき。(父母)
- 差別禁止条制定および地域差別協議会に既存の委員や団体を独占させない。公募委員を参画させる。知的当事者を委員に入れること。14,000 名の当事者抜きに勝手に議論すべきではない。(父母)